

がんばる企業をサポートするビジネス情報誌

クリエイティブ京都 M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

京都府産業支援センター

公益財団法人

京都産業21 & 京都府中小企業技術センター

<http://kyoto-isc.jp/>

- 01 京都産業21 新役員体制紹介
- 02 京都ビジネス交流フェア2018「ものづくり技術ビジネスマッチング展」
出展者募集案内
- 03 KSR総会 記念講演会
- 05 「成長のための経営戦略講座2017」受講生募集
- 06 iPS関連研修事業 参加者募集
- 07 平成29年度 京都IoT/loE産業創出事業のご紹介
- 08 生活を豊かにするロボットビジネス研究会活動紹介
- 09 けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)開設3年目を迎えて
- 10 「'17食博覧会・大阪」出展報告
- 11 きょうと元気な地域づくり応援ファンド採択企業紹介⑨—喫茶ブルータンゴ
- 12 小規模企業者等ビジネス創造設備貸与制度のご案内
- 13 京都発! 我が社の強み —(株)ソフトデバイス
- 15 府内立地企業の紹介—日本ニューロン(株)
- 16 研究成果発表会と施設公開のご案内
- 17 食品・バイオ技術セミナーのご案内
- 18 業務紹介—適切な硬さ試験を行うために
- 19 情報セキュリティのお話
- 20 京都発明協会からのお知らせ
- 21 受発注あっせん情報
- 23 行事予定表

文月/葉月 7.8
July/August 2017
No.135



モノづくり企業を活性化する
4つの秘訣



日本最大級の食のイベント!
京都府ブース出展報告



地域に愛され続ける喫茶店
地域活性化への想い



ひとに価値ある未来を創る
インターフェースデザイン



注目される
「アナコンダ工法」とは

公益財団法人京都産業21 新役員体制

2017(平成29)年6月23日開催の評議員会において、次のとおり役員が選任され、就任いたしました。

理事長あいさつ



村田 恒夫
株式会社村田製作所
代表取締役会長兼社長

このたび改選され、理事長に就任しました村田でございます。私は3期目となりますが、京都産業の発展に貢献できるよう微力ながら努めてまいりたいと存じております。

今回の改選では、大倉治彦理事、鈴木三朗理事、瀧静子理事が退任され、あらたに福井正晴理事が就任されました。当財団の理事は、京都の中堅・中小企業のなかから、経営者として実績ある方々が選任されており、大変心強く思っています。

当財団では、フェイス トゥ フェイスのコミュニケーションにより、現場に精通することを重視しています。そして、その情報にもとづき真に役立つ質の高いサービスを提供することを基本理念に定めています。

今後も、この基本理念にもとづき、府内中小企業の抱えるさまざまな課題に対し、京都府、関係支援機関と連携し、支援してまいりたいと存じておりますので、よろしくお願いします。

副理事長



小谷 真由美
株式会社ユーシン精機
代表取締役社長



齋藤 茂
株式会社トーセ
代表取締役会長兼CEO



辻 理
サムコ株式会社
代表取締役会長

専務理事



小林 章一
常勤

常務理事



加藤 新八
常勤

理 事



岩本 泰一
日本ニューロン株式会社
代表取締役



岡村 充泰
株式会社ウエダ本社
代表取締役社長



北村 康二
公益財団法人京都高度技術研究所
専務理事



木村 信一
木村染匠株式会社
代表取締役



児島 宏尚
京都府商工労働観光部
部長



竹田 正俊
株式会社クロスエフェクト
代表取締役



錦織 隆
株式会社日進製作所
代表取締役会長



畑 正高
株式会社松栄堂
代表取締役社長



福井 正晴
一志株式会社
取締役会長



山下 信幸
サント機工株式会社
代表取締役会長



山本 隆英
株式会社山一パン総本店
代表取締役社長

監 事

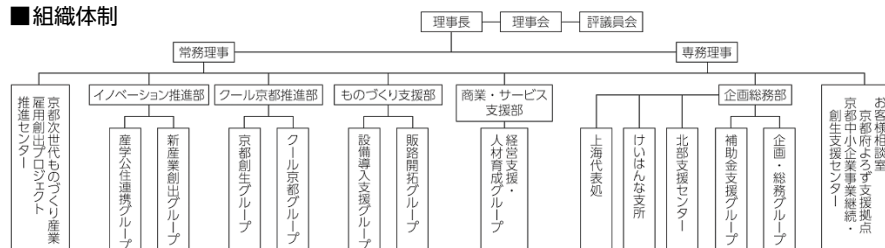


阿南 雅哉
株式会社京都銀行
専務取締役



川勝 哲夫
京都中央信用金庫
専務理事

■組織体制



お問い合わせ先

(公財)京都産業21 企画総務部 企画・総務グループ TEL:075-315-9234 FAX:075-315-9240 E-mail:somuka@ki21.jp

京都ビジネス交流フェア2018

「ものづくり技術ビジネスマッチング展」出展者募集について

京都最大のビジネスフェア「京都ビジネス交流フェア2018」を、2018年2月15日(木)と16日(金)の2日間にわたり、京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)において開催します。

現在、「ものづくり技術 ビジネスマッチング展」の出展企業を募集しています。本展示会は、ビジネスマッチングに特化して、京都のものづくり技術の高さをアピールし、より具体的な取引に結びつけることを目的として開催いたします。この機会にぜひご出展ください。



応募締切 2017年9月15日(金)

詳細は財団ホームページ

(<https://www.ki21.jp/bp2018/shuttenboshu/>)をご覧ください。

会 期／2018年2月15日(木)～16日(金) 午前10時～午後5時
 会 場／京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)「大展示場」(京都市伏見区竹田)
 主 催／京都府・公益財団法人京都産業21
 出 展 料／1小間 72,360円(W3m×D3m×H2.7m)

※角小間希望は32,400円増し

※出展料には京都ものづくり企業ガイドブックA4判1/2項掲載料を含んでいます。

※ガイドブックのみ掲載を希望される場合は(A4判1/2項)15,120円が必要です。

出展対象／

- 企 業
- ① 中小企業であること
 - ② 京都府内に事業所を有すること
 - ③ ものづくり企業(製造業)であること
 - ④ Bto Bマッチングを求める企業であること

※資本金3億円以下又は従業員300名以下の中小企業が対象です。

※グループ出展される場合又はガイドブック掲載のみを希望される場合についても出展条件と同条件となります。

※グループ出展される場合は、お申し込み後にそれぞれの出展企業名をすみやかに事務局までお知らせください。

募集規模／200小間

マッチングステーション／経験豊かなコーディネータ及び職員が、出展企業を中心にきて来場企業のものづくりニーズにお応えする企業の探索をお手伝いします。

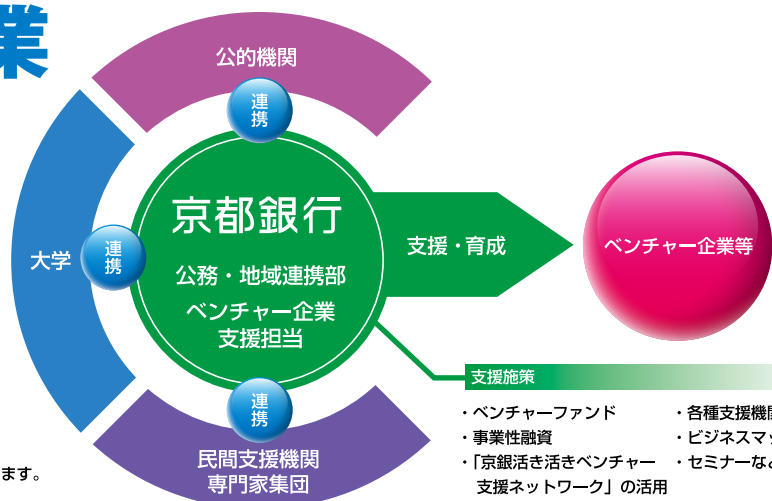
お問い合わせ先

(公財)京都産業21 ものづくり支援部 販路開拓グループ TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211 E-mail:bpstaff@ki21.jp

ベンチャー企業 支援業務の ご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資や
ご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援だけでなく、
公的機関・専門機関・大学等のネットワークである
「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、
経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



飾らない銀行

京都銀行

お問い合わせは ▶ 公務・地域連携部

地域活性化室 TEL.075(361)2271
 ベンチャー企業支援担当 FAX.075(361)2011

KSR総会 記念講演会

取材

2017(平成29)年5月19日(金)、京都センチュリーホテルで「京都産業21環(リング)の会(KSR)」の定期総会が開催されました。総会に続いて、株式会社エンジニアの代表取締役社長 高崎 充弘氏による記念講演会を開催。大ヒット商品を生み出す独自理論「MPDP」について伺いました。

高崎 充弘氏

株式会社エンジニア 代表取締役社長

1955年生まれ。東京大学工学部を卒業後、三井造船株式会社に入社。1982年、米国レンスラー工科大学修士課程を修了。1987年、双葉工具株式会社(現エンジニア)に入社。製品開発に携わり、大ヒット商品「ネジザウルス」を開発。2004年、代表取締役社長に就任。独自理論「MPDP」を実践し、企業成長をけん引し続けている。

モノづくり企業を活性化する4つの秘訣 ～ネジザウルスGTの開発から得られた「MPDP」～

溝のつぶれたネジを外せるペンチ「ネジザウルス」の大ヒットから独自理論「MPDP」にたどり着く

当社は1948(昭和23)年に創業して以来、作業用工具を製造・販売して参りました。看板商品は、2002(平成14)年に発売したペンチ「ネジザウルス」です。溝がつぶれて取れなくなったネジを外すことのできる画期的な構造で評判を呼びました。初代「ネジザウルス」に続いてサイズ違いの2種をラインアップに加え、順調に売上を伸ばしていましたが、2008(平成20)年のリーマンショックの影響で売上が大幅に減少。その打開策として発売したのが、それまでのプロ用から発想を転換し、家庭用に改良した四代目「ネジザウルスGT」でした。2009(平成21)年の発売後、わずか半年間でそれまでの3機種の合計販売数を上回る7万丁を売り上げる大ヒット。2016(平成28)年には累計販売数300万丁を達成し、企業成長の起爆剤となりました。



(株)エンジニアの代表工具「ネジザウルスGT」は、頭のつぶれたネジをつかんで廻して外せます

これほど「ネジザウルスGT」がヒットした要因を分析し、導き出したのが、ヒット商品を生むためのキー・サクセス・ファクターである「MPDP」です。つまり「M:Marketing(マーケティング)」、「P:Patent(特許)」、「D:Design(デザイン)」、「P:Promotion(プロモーション)」の4つのプロセスを経て初めてヒット商品を生み出すこ

とができるのです。中でもポイントは、「Patent」がプロセスの2番目にあることです。新製品のアイデアが出た時点で特許庁のデータベースにアクセスし、そのアイデアですでに特許が取られていないかを確認することで開発の無駄を省くことができます。インターネットで誰でも簡単に調べられるので、製品開発の際には必ず確認してください。特許庁のデータベースは「特許情報プラットフォーム J-PlatPat」と入力して簡単に検索できます。

MPDPの4段階の一つが欠けても ヒット商品は生まれない

続いて「ネジザウルスGT」の開発プロセスを例に「MPDP」について説明します。まずダイヤの原石を発掘するのが、「M:マーケティング」です。当社では従来製品を買ってくださったお客さまからご要望をフィードバックしてもらった仕組みを活用しています。最も多かったご要望から少数派のご要望までを反映させて製品を改良しましたが、驚いたことに発売後に圧倒的な反響を得たのは、少数派の要望だった「トラスネジを外せるようにした」ことでした。トラスネジは、通常のネジと比べて頭部の高さが低いのが特徴の用途が限られるネジです。つまりヒットの要因は、多くの人が抱くニーズではなく、ほんの一握りの人のニーズにこそ潜んでいるのです。それ以来開発の際には、少数の意見の中に「ダイヤの原石はないか」と目を凝らしています。

次に「P:特許」ですが、当社は国内で16件、海外で25件の知的財産権を取得しています。三つ目は「D:デザイン」です。商品の性能が

高いのは当たり前で、付加価値としての「デザイン」も欠かせません。「ネジザウルスGT」は「グッドデザイン賞」の他、世界で最も権威あるデザイン賞のひとつといわれる「iF product design award 2011」を受賞しました。現在、製品開発の際には必ずプロのデザイナーに参画してもらっています。最後に重要なのが「P:プロモーション」です。当社では商品キャラクター「ウルスくん」を作ったり、タレントの所ジョージさんの番組で紹介いただいたりしながらプロモーション活動を行っています。

私は32歳で入社して以来、新製品開発に関わってきましたが、当初は失敗の連続でした。今振り返ると、当時はマーケティングだけに頼って製品開発をしたり、特許を取得しただけで売れると勘違いしたり、あるいは中身が伴っていないのにデザインだけで勝負したりと「MPDP」のうちのひとつか二つしか達成できていませんでした。さらに経験を積んだ40歳代で思い知ったのは、「MPDP」のうちの3つを達成しても、一つが欠けていれうまいかないということでした。とりわけ恐ろしいのは特許を軽視すること。競合会社が特許を取得していたことを知らずに製品を販売し、権利侵害を指摘されたり、反対に当社が特許を取得していなかったばかりに他社にコピーされたこともありました。加えてプロモーションに十分注力できないことも、中小企業の弱点の一つです。しかし、新製品が画期的であればあるほど、それ以上のプロモーションを行わなければ消費者の心には届きません。つまり「MPDP」のどれか一つが欠けても商品をヒットさせることはできないのです。

「知的財産管理技能検定」を取得し 弁理士や金融機関に一層協力いただけるように

もう一つ特にお伝えしたいのが、知的財産権についてです。大企業と比べて中小企業が遅れを取っているのが、「MPDP」の中でも「P」です。ここで説明する「P」は特許だけでなく知的財産権全般として捉えてください。中小企業の多くは、知的財産部門もなければ社内に弁理士もいません。そのため特許事務所に相談するのが一般的ですが、多くの場合、こちらの知識不足から弁理士とコミュニケーションを取ることすらままなりません。そのことで私自身が



講演の様子

困っていた時に知ったのが「知的財産管理技能検定」です。試験を受け、3級、2級を取得するたびに知的財産に関わる知識が増え、目からうろこが落ちる思いでした。弁理士と対等に近い立場で話せるようになったことに加え、金融機関とも知財を切り口に話が弾み、支援を得るきっかけにもなりました。ぜひ皆さんにも、この国家資格を取得することをお勧めします。経営者の方は、ぜひ社員の方にも受験を推奨してください。

ブランド構築のための「MPDP」

その後も5代目、6代目「ネジザウルス」の他、新製品を次々に発売し、当社の「MPDP」は進化し続けています。「MPDP」を進める最終目標は、ブランドを構築すること。革新的な商品を生み出してプロダクトブランドを確立することが、コーポレートブランドの構築にもつながっていきます。消費者向け製品を作っていない企業でも、技術ブランドを確立するという道があります。

最後に私の経験と反省を込めて贈りたいのが、「特許取るバカ、取らぬバカ、特許を取っただけのバカ」という言葉です。無思慮に特許を取ればいいというものではありませんが、特許がないと先述のように二番手に真似されてしまうことがあります。何より特許を取ってうまく活用しなければ、売れるものも売れません。やはり「MPDP」が揃ってこそ特許が活きるのです。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 商業・サービス支援部 経営支援・人材育成グループ TEL:075-315-9090 FAX:075-315-9240 E-mail:support@ki21.jp

一緒にうれしい
On Your Side

チームワークで
勝利を掴む!!

あなたの
創業・第二創業を
京都中債と日本公庫の
連携で強力に
サポート

当金庫ホームページにて商品概要およびチラシをご覧ください。
<http://www.chushin.co.jp>

■ お問い合わせ先

京都中央信用金庫 営業推進第一部 営業開発課 フリーダイヤル ☎0120-201-959 (平日9:00~17:00)

日本政策金融公庫 京都支店 国民生活事業 ☎075-211-3230 (平日9:00~17:00)

お申込みに際しましては当金庫および日本政策金融公庫にて所定の審査をさせていただきます。
審査結果によってはご希望に添えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

当金庫独自の「京都中債 創業スタートダッシュ」もお取り扱いしております。
詳しくは京都中央信用金庫本支店までお問い合わせください。

JFC 日本政策金融公庫 「中小企業経営力強化資金」協調融資

スタートダッシュ・ツイン

ご融資金額	合計3,000万円以内	
ご融資期間	運転資金 / 7年以内 設備資金 / 10年以内	運転資金 / 7年以内 設備資金 / 20年以内
ご融資利率	所定の利率(変動金利型)	所定の利率(固定金利型)

■ または下記へお問い合わせください

京都中央信用金庫 当金庫本支店およびFAXフリーダイヤル ☎0120-201-580 (24時間受付)

日本政策金融公庫 西陣支店 ☎075-462-5121 大津支店 ☎077-524-1656

国民生活事業 守口支店 ☎06-6993-6121 吹田支店 ☎06-6319-2061

奈良支店 ☎0742-36-6700

金利情報・返済額の試算等 詳しくは窓口まで

京都中央信用金庫

平成29年3月1日現在

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

未来志向型経営人材育成事業

同志社ビジネススクール共同企画

「成長のための経営戦略講座2017」受講者募集

イノベーションコース全9回

ファイナンスコース全5回

両コース受講可能

《募集期間》7月4日(火)～7月21日(金)

中小企業が成長を継続するために何が必要か。経営者はどのように戦略を講じたらよいのか。
本講座は、同志社ビジネススクール(以下、[DBS])MBAプログラムの要約抜粋版ともいえる内容で、短期間にMBA科目の成長戦略立案に特に関連の深い知識を学び、また経営者・経営幹部同士の人的ネットワークを構築することが可能です。
イノベーション、マーケティング、事業創造、ファイナンスをテーマとして、理論と実践に通じたDBS講師陣による講義と受講者相互の議論を行い、最後に受講各社の成長戦略等を論じます。

概要

- 開催期間：平成29年8月29日(火)～11月30日(木)
- 時間：毎回14:55～18:10
- 場所：同志社大学室町キャンパス 寒梅館2階
- 定員：各コース 20名程度 ※各コースとも全回参加/代理出席は不可とします
- 受講料：各15,000円(税込)／人
- 対象者：京都府内製造業・情報通信業の中小企業の経営者層、幹部候補者※1
〈ファイナンスコース〉は上記対象者及び経理・財務部門統括者、責任者、会社の経営数字を把握・管理している方等
※1 自社の経営状況を把握していること
- 応募方法：財団ホームページから様式をダウンロードのうえ、メール添付で応募
URL⇒ <https://www.ki21.jp/career/koza>
メール送信先 ⇒ support@ki21.jp
※応募時に事前レポートの提出を必須とします。
※受講者は選考の上決定します。応募者全員に受講可否についてお知らせします。
- 主催：京都府、公益財団法人京都産業21
京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会、同志社大学大学院ビジネス研究科

カリキュラム 両コースとも初回にオリエンテーションを行います

全体を通して、講義・講義テーマに即した課題でチーム議論・発表・全体議論、事前課題、事後課題等を織り交ぜながら進行していきます。

イノベーションコース

- | | | |
|-------|-----------------------------------|----------|
| 第1回 | 「オリエンテーション」
／事業定義(参加各社の事業ドメイン) | 児玉 俊洋 教授 |
| 第2,3回 | 「マーケティング」 | 山下 貴子 教授 |
| 第4～6回 | 「イノベーションマネジメント」 | 北 寿郎 教授 |
| 第7,8回 | 「中小企業の事業創造」 | 児玉 俊洋 教授 |
| 第9回 | 「自社の成長戦略」発表・ディスカッション | 上記3教授 |

DBS教授
児玉 俊洋 氏DBS教授
山下 貴子 氏DBS教授
北 寿郎 氏

ファイナンスコース

- | | | |
|-----|---------------------------|------------|
| 第1回 | 「オリエンテーション／財務会計の基礎」 | 第1～3回 |
| 第2回 | 「財務分析の基礎」 | 野瀬 義明 准教授 |
| 第3回 | 「株式評価の基礎」 | |
| 第4回 | 「金融の基本的考え方と企業ファイナンスのポイント」 | 大久保 隆 名誉教授 |
| 第5回 | 「財務戦略の検討とファイナンスコースの総括」 | 上記2教授 |

DBS准教授
野瀬 義明 氏同志社大学名誉教授
大久保 隆 氏

※当冊子を送付させていただいている方は、同封チラシをご参照ください。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 商業・サービス支援部 経営支援・人材育成グループ TEL:075-315-9090 FAX:075-315-9240 E-mail:support@ki21.jp

創業支援融資
お取り扱い中

まもなく創業される方・創業まもない方へ

『ここから、はじまる』

京信は「新しい発想で
自己実現を図る人」を応援します!!第二創業まで
ご相談くださいテーマ
創業支援について

- お使いみち 運転資金・設備資金
- 融資金額 原則として所要資金の80%以内
- 融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える
決算日の4ヵ月後まで
(最長約16ヵ月、最長約28ヵ月)
- 返済方式 証書貸付は、原則として10年以内
当座貸越は、元金均等分割返済方式
- 融資利率 証書貸付は、元金均等分割返済方式
当座貸越 年1.20% (固定金利)
証書貸付 年2.00% (変動金利)
- *証書貸付は直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り
達成されている場合は下記の通りといたします。
(注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。
返済期間 7年以内 年1.20% (変動金利)
返済期間 7年超 年1.50% (変動金利)
- *証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。
表示の利率は、平成29年3月1日現在の当金庫短期プライムレート
(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期
プライムレートに連動する変動金利です。
- 保証人 『経営者保証に関するガイドライン』に基づいた対応と
させていただきます。
- 担保 原則不要。
但し土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。
- お申込時に必要な書類等
●当金庫所定の事業計画書及び申込書類
■審査の結果、融資をお断りすることがあります。
■くわしくはお近くの店舗までお問合せください。

平成29年3月1日現在



京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

■ご利用いただける方

当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方

■商品概要

お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越、その後事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援する融資商品をご用意いたしました。

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

京都ライフサイエンスプロジェクト成長展開事業

iPS関連研修事業 参加者募集

※本研修申込によりiPSネット(無料)も同時加入となります。

iPS細胞(人工多能性幹細胞)や再生医療に参入したい又は興味があり、実務的な情報を求めている方に、基礎知識の習得から、実際に培養機器等を触ってもらい、ビジネスのヒントをつかんでもらいます。

平成29年度iPSネット事業イメージ
(段階に応じたサポートを展開)③ iPSネット
セミナー(ニーズ紹介)技術・ビジネスニーズ情報を
収集し、関連ビジネスでの事
業拡大に役立てたい方が対象③セミナー情報については、今後、
財団ホームページ等でお知らせ致
します(年3回程度を予定)② 「iPS細胞」
体験研修細胞培養を体験し、手技
やiPSビジネス、周辺装
置の情報を求めている
方が対象① iPS関連技術
基礎解説講座iPS細胞についての基本
的な知識を習得したい
方が対象細胞の知識を習得し、
体験研修にステップup

② 「iPS細胞」体験研修

iPS細胞培養体験による周辺機器ニーズ情報把握

	A. iPS細胞培養体験研修	B. iPS細胞培養実務者研修
●対象者	iPS関連事業への参入を検討されている 企業の経営者・事業企画担当者・ エンジニアの方々	iPS細胞培養技術の要点の習得を されたい方
●費用	京都府内の中小企業2万円/人(消費税込) 大企業・京都府外企業 20万円/人(消費税込)	京都府内の中小企業5万円/人(消費税込) 大企業・京都府外企業 30万円/人(消費税込)
●日程	①8月24日(木)～25日(金) ②9月11日(月)～12日(火) ③10月26日(木)～27日(金) ※各回、 ④11月20日(月)～21日(火) 内容は同じ	12月4日(月) ～6日(水)
●形式	研修形式(1.5日研修)(5人程度/回)	研修形式(2.5日研修)(5人程度/回)
●場所	iPSポータル インタラクティブラボ (京都市上京区)	iPSポータル インタラクティブラボ (京都市上京区)

申込方法:以下のホームページよりお申し込み下さい。
<http://kyoto-koyop.jp/support/h29-ips-jinzai/>

① iPS関連技術基礎解説講座

バイオビジネス参入のための基礎知識習得

- 対象者:細胞について基礎知識を知りたい方
- 場所:クリエイション・コア京都御車 会議室ほか
- 定員:各回20名
- 形式:セミナー形式(ラボ見学あり)
- 料金:無料
- 日程:①7月7日(金) ②8月3日(木) ③9月8日(金)
※各回、内容は同じ ※①②は受付終了
- 時間:各回14:30～17:00

申込方法:以下のホームページよりお申し込み下さい。
<http://kyoto-koyop.jp/support/h29-ips-gijutsukiso/>

昨年、iPS細胞培養体験研修を受講した方の声

- ◆作業が非常に細かく、便利な道具や薬品の開発が必要だと感じた(化粧品等製造開発)
- ◆商品のタネをみつづけることができた(金属加工業)
- ◆未知な世界を身近に感じる事ができた。ビジネスチャンスが有るのではないかと(電子部品製造)

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 イノベーション推進部 新産業創出グループ TEL:075-315-8563 FAX:075-314-4720 E-mail:life@ki21.jp

タネ
ムラタの部品が
未来を創る。

未来ってどうなっているんだろう？

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画・・・。

私たちの仕事は電子部品というタネを、エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。

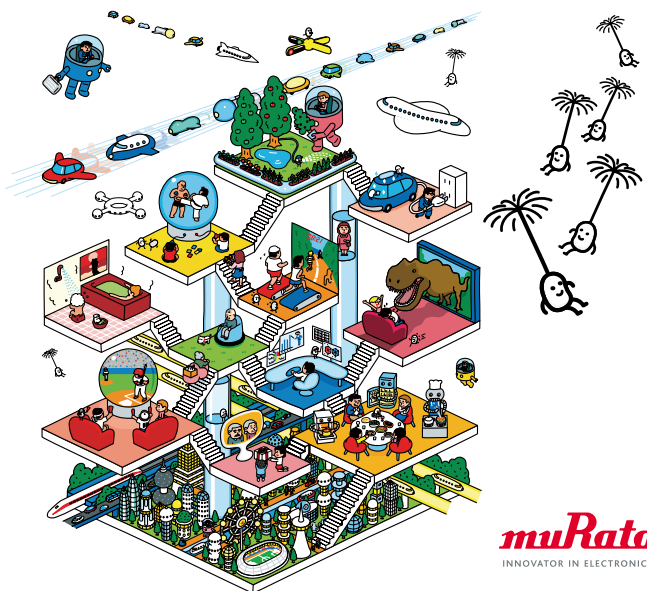
携帯電話、カーナビ、パソコン・・・。

ほら、ちょっと前に想像していた未来が、もう今は実現されているでしょう？
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。

小さな部品で、エレクトロニクスの世界にたくさんの花を咲かせていきます。

村田製作所は、電気を蓄える積層セラミックコンデンサ、必要な電気信号だけを取り出す
高周波フィルタをはじめ、携帯電話、パソコンなどのあらゆる電子機器に不可欠な各種電子
部品の開発、製造、販売を行っています。

株式会社村田製作所 本社:〒617-8555 京都府長岡京市東神足1丁目10番1号
お問い合わせ先:広報室 phone:075-955-6786 <http://www.murata.com>



muRata
INNOVATOR IN ELECTRONICS

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

京都IoT/loE産業創出事業

平成29年度 京都IoT/loE産業創出事業のご紹介

本事業は、京都のものづくり企業の有する精密な加工技術を活かし、ものづくり産業とICT産業、サービス産業とのコラボによるIoT/loE産業への参入・新商品開発の支援、IoTの利活用による生産体制の改善等を目的に昨年度よりスタートしました。

今年度の主な取り組みを紹介します。

IoT/loEビジネスセミナー・フォーラムの開催

(公財)関西文化学術研究都市推進機構、京都産学公連携機構と協力し、IoT/loEビジネスに関する最新情報の提供を中心に、IoT/loEビジネスへの進出を支援いたします。(年2回程度)



キックオフセミナー

IoT/loEビジネス研究会

京都大学大学院工学研究科の榎木哲夫教授を総合アドバイザーに、立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科の高梨千賀子准教授を経営分野アドバイザーに迎え、IoT/loEに関心を持つ企業や大学等が集まり、国内外のIoT/loE技術や製品・サービスなどの動向および府内企業のビジネスチャンスを探ります。年3～4回程度開催の例会では、これまでの講演・事例発表及びパネルディスカッション形式から、今後は、講演とワークショップ等、議論主体に変容し、一層の交流促進を図っていきます。

【2017年6月20日現在 会員266名】

研究会の展開



コーディネータによる伴走支援・マッチング等

ビジネス研究会会員、各事業参加企業への企業訪問等による伴走支援を実施しています。

IoTビジネススタジオの開催

伴走支援の一環として、中小企業の皆様にIoTへの理解を深めていただき、ビジネスに活かしていただくためのイベントを開催しています。

5月30日、31日の2日間、IoTサプライヤー企業によるシーズ発表会を開催いたしました。併設の商談コーナーでは、IoT産業への参入を目指すものづくり企業や、IoTを活用して生産現場の改善を図ろうとする企業とのコラボ実現に向けて熱心な商談が展開されました。今後も、ワークショップ形式など幅広い内容でものづくり企業とIoTサプライヤー企業が交流する機会を提供していきます。



ビジネススタジオ・ワークショップ



ビジネススタジオ・シーズ発表会

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 イノベーション推進部 新産業創出グループ TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720 E-mail:iot@ki21.jp

YUSHIN
できない処理は、い出発売

株式会社 ユーシン精機

〒601-8205 京都市南区久世殿城町 555 番地
TEL : 075-933-9555 FAX : 075-934-4033



京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

京都ライフサイエンスプロジェクト成長展開事業

生活を豊かにするロボットビジネス研究会活動紹介

少子高齢化に伴う労働力不足とあいまって、介護や医療など生活分野での展開が期待されているサービスロボット事業。この分野に中小企業の参入を促すため、京都産業21が「生活を豊かにするロボットビジネス研究会」を立ち上げてまもなく3年。現在の登録会員数は236社・団体にまで拡大し、産業支援機関が組織化する研究会規模では一大ネットワークに成長しています。同研究会の事務局にお話を伺いました。(編集部)

2020年に1兆円規模、サービスロボット市場を狙え！

—まず研究会の活動目的を教えてください。

▶京都府内のものづくり中小企業を対象にサービスロボット分野のニーズや開発情報を発信し、ビジネスチャンスを探ってもらうのが大きな狙いです。

—本研究会の一番の特徴は何ですか。

▶アドバイザー陣の充実した顔ぶれです。まず総合アドバイザー役を京都大学大学院工学研究科の松野文俊教授にお願いして研究会全体の助言をいただいています。松野先生はレスキューロボット研究の第一人者として知られ、ロボット分野での知見が深くアカデミアでの人脈がとても広いです。

このほか、中小企業の経営革新に欠かせないビジネス面のアドバイザー役として、前川佳一先生(京都大学大学院特定准教授)に助言をいただいております。前川先生は大手家電メーカーでデジタル機器の事業企画を主導した経験があり、ビジネス展開支援ではなくてはならない存在です。

さらに、サポーター役として医療機器などの開発に関する相談や事業化支援を多く手がけられている吉川典子先生(NPO医工連携推進機構客員研究員)を加え、3名の先生方によって活動を支援いただいています。これは研究会の強い援軍です。

—具体的な活動内容を教えてください。

▶有識者による講演や行政の施策説明、企業のロボット事業への取組事例紹介、会員企業による製品情報提供など多岐にわたります。招聘講師を交え、アドバイザーやサポーターとで繰り広げられるパネルディスカッションではフロアも加わり本音の議論が噴出することもあります。

ある回では、米国のベンチャー企業が開発した手術支援ロボットが世界市場を寡占化するなか、国内企業がこの牙城を崩すことができるのかといった議論は白熱し好評でした。



研究会の様子

—これから目指すものは。

▶多くの参加企業から「研究会に参加したことで新しいビジネスが生まれた」と耳に伝わってくるような企画を優先したいです。事業化に向けて、3名の専任コーディネータによる伴走支援も用意しています。ご興味のある方は、是非ご入会いただき、ビジネスチャンスを広げましょう。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 イノベーション推進部 新産業創出グループ TEL:075-315-8563 FAX:075-314-4720 E-mail:life@ki21.jp

SCREEN

つくろう、つぎを。

Fit your needs, Fit your future
期待に応じて、未来を形に...

株式会社 SCREENホールディングス
www.screen.co.jp



けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)開設3年目を迎えて

けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)は、国際的なオープンイノベーション拠点として2015(平成27)年4月に開設しました。京都産業21が当施設の運営管理をはじめ、研究開発における産学公連携や事業化支援等に取り組み、これまでに22の研究開発型企業や研究グループ等が入居されて、各分野での研究開発を進めておられます。今年度で開設3年目を迎え、当財団は、引き続きこれらの入居企業への支援の他、KICKを舞台とした交流会、ビジネスマッチング等に取り組んでいきます。



大学リレーセミナー・KICK交流会

KICK入居者をはじめ、けいはんなプラザラボ棟のベンチャー企業、学研都市に立地する研究機関、大企業、研究開発型中小企業などによる新たな連携の機会作りの場を提供する交流事業で、昨年度に引き続き新たな視点をテーマに開催します。



開催月日	テーマ	講師
7/20(木) 18:00~20:00	アクティブ・ラーニングに問われる探究のホンモノ性	村上忠幸氏 京都教育大学大学院教育学研究科 教授
8/23(水) 18:00~20:00	ヒト以外のエージェントを用いて、赤ちゃんの心を探る	板倉昭二氏 京都大学大学院文学研究科 教授

※9月以降も概ね月1回開催予定

KICK発・スター創生事業

大学発ベンチャー等がベンチャーキャピタルなどの支援機関に対し、事業計画をプレゼンテーションする場を提供し、資金調達を応援します。

◆平成29年度第1回事業計画発表会

日時 平成29年9月 28日(木) (「京都スマートシティエキスポ 2017」との併催)

場所 KICK内会場



★上記各事業の詳細はこちらから <http://kick.kyoto/>



京都スマートシティエキスポ 2017

昨年度に続き、京都・けいはんなからスマートシティを共創・発信し、持続的社会の実現に貢献することを目指し、多くの企業、団体及び研究者等の交流や展示、セミナーなど新たなビジネスチャンスを提供します。

日時 平成29年9月 28日(木)~29日(金)

場所 KICK、国際高等研究所、けいはんなプラザ

詳細はこちらから <http://expo.smartcity.kyoto/>

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 けいはんな支所 TEL:0774-95-2220 FAX:0774-66-7546 E-mail:kick@ki21.jp



さあ未来をもっと、夢みよう。

サムコは、薄膜技術のパイオニアです。

サムコは半導体と材料開発の分野で、1979年の設立以来、薄膜の形成や加工など、最先端のプロセス技術を半導体デバイス分野などに提供しています。私たちはこれからも、薄膜技術のパイオニアとして世界の産業科学の未来を拓きます。

— 新エネルギー 医療／バイオ 電子部品 環境エレクトロニクス —

samco
PARTNERS IN PROGRESS

サムコ株式会社 www.samco.co.jp

東証一部 証券コード 6387

本社 〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町36 TEL (075) 621-7841 FAX (075) 621-0936

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

「京の食」ブランド推進プロジェクト

「'17食博覧会・大阪～宴(UTAGE)日本の祭り・日本の味くらべ～」出展報告

京都府食博覧会実行委員会[※]では、京都府内の食品関連産業の全国への情報発信・マーケティングを図るため、インテックス大阪で4年に1度開催される「'17食博覧会・大阪」において、日本の味くらべ館(2号館)関西広域連合エリアに京都ブースを設け、府内企業4社が出展し展示販売を実施いたしました。

※京都府、京都府中小企業団体中央会、(一社)京都府食品産業協会、(公社)京のふるさと産品協会、(公財)京都産業21で構成

「'17食博覧会・大阪」概要

内 容：・1985年から4年ごとに開催され、今回が9回目
・過去8回の累計入場者数が480万人を超える日本最大級のBtoC「食」のイベント
・会期中にBtoB商談会を合わせて実施

会 場：インテックス大阪

会 期：2017年4月28日(金)～5月7日(日)(10日間)

全体来場者数：621,195人



来場客数は1日平均約62,000人、1日の最高来場客数は83,847人と盛況で、大阪を中心に兵庫、京都、和歌山等関西地域の方が多く訪れました。

京都府ブースでは、(株)アンデが京都大文字山酵母を使用したデニッシュパン・しば漬けやきんぴらごぼう等約20種類の具材をサンドしたコッパパン、(株)丹後王国が丹後クラフトビール(7種類)・京丹波高原豚を使用した豚まん、(株)ノムラフーズが比叡山延暦寺御用達の「ゆば八」から仕入れた生湯葉を使用した湯葉丼、おもしろいのが小麦・卵・乳成分を使わずに作ったアレルギーフリーのミラクル*ケーキ等、各社の特徴ある商品や新商品の販売・試食を実施しました。

普段、BtoBビジネスをされている企業もあり、BtoCの大規模イベントへの出展経験が少ないことから、いかに来場者に振り向いてもらうかや品揃えなど、実ビジネスに活かせる商品企画のあり方についても多くの気づきを得られました。

京都府ブース出展企業(50音順)

株式会社アンデ

代表取締役/有賀 篤幹

所在地/京都市伏見区下鳥羽北ノ口町58

電話/075-603-0025

FAX/075-603-0026

事業内容/デニッシュ食パン・菓子パン製造、販売



大文字山酵母を使用した食パン

株式会社丹後王国

代表取締役社長/伊藤 真人

所在地/京都府京丹后市弥栄町鳥取123

電話/0772-65-4193

FAX/0772-65-4194

事業内容/丹後王国「食のみやこ」施設全体の運営、集客、直営施設の運営



七種の「丹後クラフトビール」

株式会社ノムラフーズ

代表取締役社長/長嶋 茂

所在地/京都市伏見区下鳥羽西岸川町66番地

電話/075-602-1123

FAX/075-602-1812

事業内容/冷凍商品の製造加工および販売(和惣菜類、おせち類)、店舗運営



生湯葉を使用した「湯葉丼」

おもしろい

代表者/佐藤 友紀子

所在地/京都市左京区一乗寺里ノ西町78

電話/075-723-8364

FAX/075-723-8364

事業内容/アレルギーフリーの菓子製造、販売、店舗運営



アレルギーフリーの「ミラクル*ティラミス」

■出展企業の主な感想

- 一般消費者への販売経験がなかったこともあり、お客様の多さ・層の幅広さに圧倒され、多くの出展ブースがある中でいかに振り向いてもらうか、戦略不足だった。来場者への声の掛け方から商品企画のあり方まで、大変勉強になった。
- 来場者は、1回の来場で、より多くの商品をより費用をかけずに試したいと思っている。でも、胃袋の大きさは一定。そこで、出品商品は少量にし、高級品もワンコインで気軽に試せる、そういったラインナップにする必要があると感じた。
- 今回は、開催時間が夕方6時から8時まで延長されたことで、お酒の売れ行きが延びた。ビール片手に簡単に食べられる名産品や珍味等も複数品揃えが必要だった。時間帯も重要だと分かった。
- 特に消費者と触れ合う機会の少ない部門の社員には良い経験になり、そういう社員からの率直な意見も今後整理して、これからの様々なチャレンジにも活かしていきたい。



「京の食」ブランド推進事業の紹介

今後、販路開拓支援として、沖縄大交易会(11月)、FOODEX JAPAN2018(3月)への出展、首都圏バイヤー向け商談会の実施を予定しています。そのほか、消費期限延長に関する勉強会の実施や、個別ブランドづくりの支援、食品表示やHACCP対応等の安心・安全等基盤強化の支援を行い、府内中小企業の支援を進めてまいります。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 クール京都推進部 クール京都グループ TEL:075-315-8848 FAX:075-315-9240 E-mail:cool-kyoto@ki21.jp



きょうと元気な地域づくり応援ファンド採択企業紹介⑨

平成28年度「きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業」に採択された喫茶ブルータンゴの亀田昌子氏に、新メニュー開発や観光客誘致の取り組みについて伺いました。

取材

喫茶ブルータンゴ <http://bluetango.jp/>

地域に愛され続ける喫茶店 地元の人々と観光客誘致の取り組みに参画



亀田 昌子 氏

当店は昭和50年代、現・丹後地域公民館に併設された喫茶店としてオープン。地域を活性化させたいという想いを持った経営者が代々店を営んできました。2009(平成21)年に私、亀田昌子が経営を引き継ぎ、現在まで店を切り盛りしています。開店当時からお客さまのほとんどは、公民館や以前近隣にあった町役場を訪れる地域住民の方々。メニューもそうしたお客さまを対象にした飲み物や軽食が中心でした。

転機は2014(平成26)年、地元の人々が団結して自然豊かな京丹後地域の魅力をアピールする「京丹後龍宮プロジェクト」に参画したことです。地元の旅館や観光船を運航する漁師と連携し、名所の一つである洞窟の探検や、シーカヤック体験と当店の昼食をセットにした観光プランに組み込んでいただいたことをきっかけに、観光客の誘致に力を注ぐようになりました。その際、「地元で獲れる海の幸を味わってもらいたい」と考え、新メニューの開発を決意。「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」の支援を受け、メニュー開発とともに、WEBサイトの作成、看板制作といった広報活動に取り組みました。

地元産の魚介・野菜をふんだんに使った 新メニューを開発

新メニューの開発にあたっては、フレンチレストランのシェフに

指導を仰ぎ、それまでお店が扱ったことのなかった魚介を使った料理を考えました。オリジナルの魚醤の作り方から多種多様な魚介類の扱い方、値段設定の考え方までさまざまなことを教わり、完成させたのが「旬の間人(たいざ)ちらし」です。毎朝目の前の漁港に水揚げされる魚をさばき、リンゴ酢の効いた酢飯の上に散らした斬新なメニュー。刺身醤油の代わりに魚醤とオリーブオイル、レモン汁を使って欧風に仕上げました。さらにもう一品、地魚の煮つけや一夜干しに惣菜をつけた日替わりの「旬の間人定食」も用意。いずれも魚だけでなく、野菜や米も京丹後地域で採れたものを使用するなど「地元産」にこだわっています。

WEBサイトでの告知や看板での店への誘導も功を奏し、遠方からのお客さまも少しずつ増えています。厳しかった経営状況が改善され、次世代の経営を考えていく基盤も整いつつあります。これからも地元の方々と力を合わせ、京丹後地域により多くの方々を呼び込むべく、力を尽くしていきます。

地元の漁港で水揚げされた魚介を使った
「旬の間人(たいざ)ちらし」



Company Data

喫茶ブルータンゴ

- 代 表 者／亀田 昌子
- 所 在 地／京丹後市丹後町間人2624
- 電 話／0772-75-1459
- 事 業 内 容／一般飲食店・サービス



お問い合わせ先

(公財)京都産業21 クール京都推進部 京都創生グループ TEL:075-315-8848 FAX:075-315-9240 E-mail:kyotososei@ki21.jp



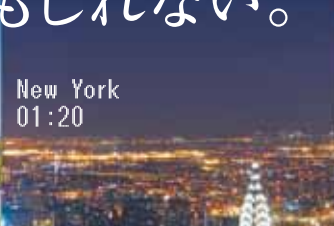
いま世界で楽しまっているソフトは 〈トーセ〉かもしれない。



Alaska
21:20



Kyoto
15:20



New York
01:20



Cairo
08:20

トーセは、エンタテインメントコンテンツを開発する
日本最大級の企画提案型、受託開発企業です。

地球のココロおどらせよう。

株式会社 トーセ

京都本社／〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル <http://www.tose.co.jp/>
東証一部上場 4728

創業・経営革新に必要な機械・設備・車両・ソフト等の導入を支援します。

設備投資なら、財団の割賦販売・リース



小規模企業者等ビジネス創造設備貸与(割賦販売・リース)制度

本制度は、小規模企業者等の方が経営革新に必要な設備を導入する場合、又は、これから創業しようとする方が必要な設備を導入する場合に、希望の設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、その設備を長期かつ固定損料(金利)で割賦販売(分割払い)またはリースする制度です。

■ご利用のメリットと導入効果

- 信用保証協会の保証枠外で利用できます。
- 金融機関借入枠外で利用できます。
→運転資金等の資金調達枠を残したまま、設備投資が可能です。
- 割賦損料・リース料率は、固定損料(金利)の公的制度です。
→安心して長期事業計画が立てられます。先行投資の調達手段として有効です。



区 分	割賦販売	リース
対象企業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、最大50名以下の方も利用可能です。 ※個人創業1ヶ月前・会社設立2ヶ月前～創業5年未満の企業者(創業者)も対象です。	
対象設備	機械・設備・車両・プログラム等(中古の機械設備、及び、土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外)	
対象設備の金額	100万円～1億円/年度まで利用可能です。(消費税込み)	
割賦期間及びリース期間	10年以内(償還期間)(割賦期間3年以上10年以内)	3～10年(法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び月額リース料率	年1.6%/年1.9%(2段階) (設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年 2.967%～ 4年 2.272%～ 5年 1.847%～ 6年 1.571%～ 7年 1.370%～ 8年 1.217%～ 9年 1.101%～ 10年 1.008%～
連帯保証人	原則不要 ※法人の場合は、代表者の個人保証が必要です。但し、「経営者保証に関するガイドライン」に則し判断します。	

※商工会議所・商工会の推薦があれば割賦・リース期間を最大10年を限度に2年間延長することが可能です。事前にご相談ください。

創業・経営革新に必要な機械・設備・車両・ソフト等の導入を支援します。

- ◆目的：創業、又は小規模企業者等の経営革新を支援するための制度です。
- ◆特長：低利・長期・伴走支援をキャッチフレーズとして、小規模企業者等の支援を行います。

■設備投資の際は、是非一度お問い合わせください。■

小規模企業者等
ビジネス創造設備貸与制度
公的資金なら安心有利です!

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 ものづくり支援部 設備導入支援グループ TEL.075-315-8591 FAX.075-323-5211 E-mail:setubi@ki21.jp



はかりしれない技術を、世界へ。



株式会社イシダ www.ishida.co.jp

本社 京都市左京区聖護院山王町44 〒606-8392 TEL 075-771-4141

デザインするのはひとの心理や行動そのもの

ヒューマンインターフェースデザインで ひとに価値ある未来を創る



代表取締役 八田 晃氏

日常生活から経済、金融、医療など社会のあらゆる場面で、私たちは様々な機器やシステムを利用しています。それらの頭脳であるコンピュータと私たちの接点「インターフェース」を設計、デザインする株式会社ソフトデバイス。数少ない専門のコンサルタント会社としてトップを走り続ける同社の代表取締役八田 晃氏にお話を伺いました。

コンピュータの普及と共に

私たちの身の回りには様々な機器やシステムがあります。例えば、電気ポットにも画面やボタンなどがついていて、湯温が分かたり操作ができたりします。これをUI(ユーザーインターフェース)と呼んでいます。どんなに性能の高い機器であっても、操作がしにくいものは受け入れられません。ひとにとって、使いやすく、分かりやすいように、機器の操作手順や画面のデザイン、情報やサービスを設計、デザインするのが当社の仕事です。

当社は1984年に工業デザインの事務所として創業しました。この年は、アップルのマッキントッシュが発売され、UIの概念が具体的製品として世に知らしめられた年でもありました。専門技術がないひととコンピュータを使う時代が訪れ、当社ではプロダクトと共にインターフェースも提案し始めました。そして、1990年にはUIを専門とするようになりました。

対象の分野は時代と共に移り変わってきました。UIの採用が早かったオフィス機器から始まり、90年代にはAV機器等の黒物家電、携帯電話、白物家電に広がり、2000年代に入ってから省エネモニターやスマートシティ等のエネルギー関連が出てきました。最近では、車のナビゲーションシステムや医療機器の分野が多くなっています。また、機器のネットワーク化が進むに従って、それらを統合するシステムのUIが増えてきたことも最近の傾向です。

現在、クライアントの多くは大手メーカーです。常に20件程度のプロジェクトが進行中で、年間では大小150件程になります。受注すると、通常3~5人程度のチームを組み、ビジュアルやグラフィック、エンジニアリング、情報の構造などそれぞれの得意分野を生かして、クライアント側の商品企画者、デザイナーや技術者と一緒に仕事を進めます。UIに必要な知識や技術は、デザイン、情報処理、心理学、社会学など多岐にわたりますが、当社では社員ごとの専門分野を固定化せず、誰もがすべてのことをできるようにしています。この分野は技術もルールもどんどん変わっていきますので、日々の業務の中で研鑽しています。

当社の強み

UI専門のコンサルタント会社は日本中を見ても多くはありません。プロダクトデザインからスタートした経緯から、webやソフトウェアなどのスクリーン上のUIだけでなく、センサやハードウェアも含めた機器のUIデザインをトータルで提案できるのが当社の強みです。UIが一般になる前から手がけていた当社はこの業界ではいわば老舗で、テレビやAV機器などの消費財、医療用計測機器や環境計測システム等の専門機関向けシステム、次世代壁面テレビや空中照明コントロールといった展示会やショールーム向けのシステム等、広範囲に渡るUIの蓄積があります。

メーカーが製品を計画し発売するまでの過程には、大きく分けて、「先行開発(アドバンス)」と「製品開発(ライン)」の2つの段階があります。当社の特徴として、計画段階である前者の受注が多いことは、このような強みも評価いただいていることだと考えています。

当社が関わり最近発売された商品のひとつがスマートコンロです。企画段階から関わり、2014年に商品化されました。この商品では、「ツイストスイッチ」という新たなデバイスをキーとして操作の作法、コンロのあり方全体を見直しながらデザインし、それが評価されて同年のグッドデザイン賞を受賞してい



スマートコンロ(2014) 企画／開発:大阪ガス(株)、(株)ノーリツ、(株)ハーマン

「ツイストスイッチ」は中央をタッチしながら上へスライドさせて点火する。指先で回転させるだけで、温度や時間をカンタンに設定できる。マグネット式で、取り外すことでチャイルドロックの役割も果たす。

ます。また、この時取り入れた新しいデザイン手法(後述)も当社の強みであり、後に学会発表もされました。

京都企業としての利点

関東や中京圏のメーカーからも多く発注があるのは、京都に所在しているところによる点もあると感じます。例えば大阪ですとメーカーや産業の中心部に「近すぎる」と言いますか、京都にあることで一歩引いた距離感ができ、依頼側からもそのポジションならではの視点に期待いただいている面はあるのではないかと思います。京都ならではの感じることは他にもあります。打ち合わせをするにも、「京都でしましょう」とクライアントの方から出向いてくれることも多くあります。それは海外のクライアントにもいえることで、歴史的な京都にあるUI企業ということでも興味深く感じられるようです。

未来をデザインする独自手法

一般的に、先行開発はラインナップが切り替わる2モデル以上先の商品を対象とします。家電の場合はおよそ5年先、6～8年サイクルといわれる自動車なら、発売の十数年前に検討することになります。例えば今なら、2030年頃の技術や生活、社会を予測し、その時起こりうるシチュエーションと人のふるまいを考えて、最適なデザインを提案するのです。

何年も先を見据えた先行開発では、現実にはない状況を想定して提案する必要があります。また、クライアントからは、「こういう技術を持っているが、どのような用途に使えるのか提案してほしい」という依頼もあります。このようなときに、過去の蓄積は有用ですが、固定観念にとらわれない柔軟な発想や思考も重要です。

また、画面メニュー中心のいわゆるGUI(グラフィカルユーザーインターフェース)から、近年ではセンサや音声認識、AI(人工知能)といった、ひとがより自然にふるまえる新技術、また使い心地や印象、感動などのUX(ユーザー体験)デザインといったアプローチの変化もあり、デザインの手法そのものも日々新しくしていく必要があります。

そこで、2013年に、ユーザー体験や状況を再現してデザインを考えるための施設「softdevice lab.」を開設しました。これ



「softdevice lab.」

天井のグリッドフレームはプロジェクターやスピーカー、センサ、可動壁などを自由な位置で保持できる。白い可動壁は擬似的な環境再現のためのプロジェクション面として、またその場でアイデアを書き込む白板を兼ねる。

により、当社が独自に開発してきたデザイン手法＝演じることで人のふるまいを設計する「アクティングアウト」、写真を利用したアイデアスケッチ「フォトモデリング」や、プロジェクターによってUIイメージを空間やモックアップ(実物に似せて作った模型)に重ね合わせる「プロジェクションモデリング」といった手法が容易になりました。ドキュメントでの検討やスクリーンプロトタイプ、ワーキングモックアップによる従来の方法と比べて、プロジェクトのより早い段階でスピーディーに、かつ具体的で実感あるイメージでの提案、検討が実現しています。

当社の仕事は最終的には装置や表示などモノの形になりますが、設計しているのはひとの心理の動きや行動そのものだと考えています。コンピュータが多用され、ネットワーク化が進む中で、技術を活用しながらもひとを中心に据えて、ユーザーにとって価値あるモノのあり方、コトのあり方を実現する、まさに「ヒューマンインターフェースデザイン」という私たちの役割はますます大きくなっていくと考えています。



プロジェクションモデリングの例

スマートコンロの企画段階のもの。コンロを模した紙面上にツイストスイッチ(モックアップ)やUIイメージ(プロジェクター)を重ね合わせている。



プロジェクションモデリングの例

自動車のダッシュボードの企画段階のもの。ダッシュボード(紙製のモックアップ)上にUIイメージを投影し、前面には実際の走行映像を流している。

Company Data

株式会社ソフトデバイス

- 代 表 者／代表取締役 八田 晃
- 所 在 地／〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町41 B-LOCK KITAYAMA
- 電 話 番 号／075-705-2119
- ファクシミリ／075-705-2129
- 創 業／1984年4月
- 設 立／1992年9月
- 資 本 金／1000万円
- 従 業 員／31人
- 事 業 内 容／ユーザーインターフェースや情報システム・情報機器、マルチメディアコンテンツの企画・デザイン・コンサルティング他

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL: 075-315-8635 FAX: 075-315-9497 E-mail: kikaku@kptc.jp



京都府への立地を生かして発展する企業をご紹介します。

〈けいはんな学研都市〉

日本ニューロン株式会社



代表取締役 岩本 泰一 氏

研究開発型で先行者利益を追求する 伸縮管のスペシャリスト

エネルギーや鉄鋼、水処理などさまざまなパイプラインに使用される伸縮管継手をベースに事業展開する日本ニューロン株式会社。茨城県東海村の大強度陽子加速器(ニュートリノ・ビームライン)や岐阜県神岡町の重力波観測望遠鏡(KAGURA)に採用されるなど技術力が高く評価されている同社の発展の秘訣とさらなる展開について、代表取締役 岩本泰一氏にお話を伺いました。

けいはんな学研都市への立地の効果

当社は、2007年にけいはんな学研都市の精華・西木津地区に進出しました。1973年の創業以来、東大阪エリアで業容と工場規模を拡大してきましたが、タイトな納期を守りながら受注生産をする中で、研究開発スペースは取れない状況でした。それを解決するために、1000坪以上の用地が必要でした。複数の候補からこの地を選ぶ決め手となったのは、京都府と精華町の方の熱意と優遇制度でした。操業から5年以内の設備投資に対する府の助成制度(10パーセントの設備補助金)を活用できたことも大きく、このときに、製造ラインと完全に隔離する形で実験棟を設け、独自の試験装置をたくさん揃えることができました。それが今、自社製品の研究開発だけでなく業態拡大にもつながっています。直近の決算では、大手企業からの試作品の金属疲労等評価事業によるサービスの売り上げが10分の1を占めるまでになりました。

「京都」のブランド力の大きさも感じています。顧客企業は、20年前の10社程度から、今は500社を超えています。売上・利益も増加しており、社員数は23名から47名に増えました。多くの中小企業が人手不足で苦労されている中で、採用募集でも非常に多くの応募があり、数だけでなく、質の面でもレベルの高い人が入ってくれます。地元のハローワークのマッチング会や、地元の大学や高校等からも採用しています。社員の平均年齢は38歳です。10歳代から70歳代までの社員が一緒に仕事をしていく中で全体の技術力が上がっています。また、大学との連携も進めており、京田辺市にある同志社大学とは国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の平成28年度中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業にも採択され、共同で事業を進めているところです。



実験棟

注目される「アナコンダ工法」

2年前に水道分野にも参入し、老朽管を残したまま長尺のフレキシブル継手をワイヤーで引っ張りこんで作業する「アナコンダ工法」を展開しています。広範囲の開削が不要で施工期間が短く、曲管にも対応可能で、更に、敷設するシナプスフレキシ



お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@kptc.jp

は耐久性、耐食性、耐震性があります。この分野は、まさに当社の出番だと考えており、今後も注力していく計画です。

創業50周年に向けて

6年後に迎える創業50周年に向けたビジョン「クリエイティブ50」を策定しています。最も大事なものは、「社員の幸せ、ニューロンの繁栄、顧客の感動」。そのために重要視しているのは「先行者利益」です。研究開発を起点に競争の少ないところで、利益を上げていく「ブルーオーシャン戦略」です。それを実現するために、「Tomorrow!」TEAMと「Today!」TEAMの二本立てで事業展開しています。シーズが出たらTomorrowで研究開発し、収益が出るようになればTodayに移行させるのです。けいはんな移転後、TomorrowからToday(収益享受)への移行プロジェクトは12件、また現在Tomorrow進行中は6件あります。



クリエイティブ50ビジョン

当社の社是は「Be Comfortable! ころよく、こちよく!」で、人の心を重んじる思いが込められています。「社員満足が顧客感動に直結する」を経営理念に、これからもけいはんな学研都市から、夢や感動を呼ぶ製品を提供していきます。

Company Data

日本ニューロン株式会社

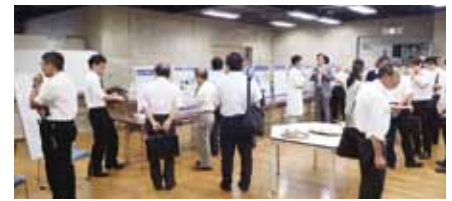
- 代表者/代表取締役 岩本 泰一
- 所在地/本社・工場 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3-2-18
- 電話/0774-95-3900 ● ファクシミリ/0774-95-3905
- 設立/1973年9月 ● 資本金/3,000万円
- 従業員/47人(本社・工場42人)
- 事業内容/◎製品:伸縮管継手(金属・非金属)、ペローズ(熱交換器用・超高温真空用)、特殊径長尺パイプ(超薄肉・超厚肉)、フレキシブルチューブ、ダンパ(大口徑バルブ)、液圧バルブ成形品、特殊圧力容器
◎サービス:構造設計、構造分析・応力解析、材料検査・成分分析、疲労試験、耐圧及び真空試験、3次元測定

研究成果発表会と施設公開のご案内

KRP-WEEK

当センターでは、業界ニーズに基づくテーマを設定し、企業の皆様や大学などと連携を図りながら研究開発や調査研究などを行っています。

その成果の実用化や普及のために、研究成果の発表会を開催します。また、当センターの施設や機能などを知っていただくための催しも実施します。この機会にぜひセンターへお越しください。



昨年の様子

8月1日(火)	10:00-11:45	研究発表会 第一部 第一部では、平成28年度に取り組んだ研究のうち、企業の現場ニーズに即した課題や未来を見据えたテーマなどの成果を発表いたします。併せて当センターからの委託研究についても、発表いただきます。 ●定員／80名 ●会場／5階 研修室(京丹後市、綾部市、精華町の3会場へライブ中継予定)
	11:45-13:00 (ポスター展示は 8月1日・2日 9:00～17:00)	ポスターセッション&交流会(8月2日発表分の研究テーマも含む) それぞれの研究成果をまとめたポスターの横に研究者が立ち、内容や成果について説明いたします。 ●会場／5階 交流サロン ※この催しは申し込み不要です。
	①13:15-14:15 ②14:30-15:30	施設見学ツアー 「一般見学コース」 当センターの代表的な研究室や技術開発室等を、職員のガイドで巡っていただくツアーです。 ●定員／各回とも10名 ●会場／各研究室(まず1階 ロビーにお集まりください)
8月2日(水)	10:00-11:45	研究発表会 第二部 第二部では、平成28年度研究のうち、企業の皆様が当センターを利用される際、より有益な結果をお持ち帰りいただくために取り組んだ成果を発表いたします。 ●定員／80名 ●会場／5階 研修室(京丹後市、綾部市、精華町の3会場へライブ中継予定)
	①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15	施設見学ツアー 「利用目的別コース」 当センターの代表的な研究室や技術開発室等を、職員のガイドで巡っていただくツアーです。 ●定員／各回とも10名 ●会場／各研究室(まず1階 ロビーにお集まりください)

※各催しの参加費は無料です。当センターWebページからお申し込みください。(先着順。定員になり次第受付終了)

※各催しの内容は多少変更になる場合があります。詳しい情報と併せて、随時Webページでお知らせします。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@kptc.jp

創業を決意された方の「夢」あるチャレンジをサポートします！

ほくと創業支援ローン **ドリーム**

創業に必要な設備資金・運転資金にご利用下さい。

地域元気宣言の
京都北都信用金庫

食品・バイオ技術セミナーのご案内

～製品開発、品質管理に活かしませんか～



当センターでは、食品事業者の新製品開発力、品質・衛生管理能力の向上に役立てていただくため、食品・バイオ分野の最近の話題や情報を紹介するセミナーを開催しています。今年度は次の3つのテーマで予定しています。どなたでも参加いただけますので、ぜひこの機会をご利用ください。

開催日	テーマ	講 師
第1回 9月15日(金)	食品衛生向上のための最新知識	農研機構 食品研究領域 食品衛生ユニット ユニット長 稲津 康弘 氏 上級研究員 川崎 晋 氏
	厚生労働省で進められているHACCPの制度化では、食品の製造・加工、調理、販売等を行う全ての食品等事業者がその対象として想定されており、今後、科学的知見に基づいた衛生管理の必要性が増すと考えられます。そこで、食品衛生管理に関する基本的な知識および最近の動向と、食品衛生管理に係る要素技術(微生物検出、微生物制御)について紹介いただきます。	
第2回 11月10日(金)	減圧平衡発熱(発酵)乾燥法と乾燥食品の商品化	一般社団法人やひろもつたいない研究所 代表理事 大矢 正昭 氏
	新しい食品乾燥技術である「減圧平衡発熱乾燥技術」の特徴と開発について解説いただきます。活用事例として、規格外や未利用・未成熟な農林水産資源から高付加価値な地域ブランド製品を産み出し、地域の活性化と雇用の創出につながった「農と食」のビジネスモデルについても紹介していただきます。	
第3回 2018年 1月19日(金)	食品・バイオ技術の最前線—食品の機能性と安全性	京都府中小企業特別技術指導員 京都大学名誉教授 井上 國世 氏(座長)
	食品サイエンスおよびバイオテクノロジーの最近の話題や問題点について勉強し、議論します。最先端で活躍中の4名の講師から、生活習慣病改善を目指す食品機能の開発、介護食品開発等の話題を中心に、食品の高度機能化を目的とした酵素化学、タンパク質化学、バイオサイエンスの基礎から応用までを解説していただきます。	

開催場所 京都府産業支援センター 5階 研修室

参 加 費 無料

申込方法 当センターのWebページから、希望される回にお申し込みください。URL <https://www.kptc.jp/seminor/syoku>

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 応用技術課 食品・バイオ担当 TEL:075-315-8634 FAX:075-315-9497 E-mail:ouyou@kptc.jp



ビジネスラウンジ



**BIZ
NEXT**
KYOTO RESEARCH PARK



企業のブランドイメージは
まずオフィスから。
だから KRP BIZ NEXT に
しました。

ハンター製菓株式会社 西日本営業部部長／
KRP BIZ NEXT 入会歴 1 年

KRP BIZ NEXT

検 索



京都リサーチパーク株式会社

お問合せ先 075-315-9333

適切な硬さ試験を行うために

硬さ試験は、比較的短時間で簡便に材料の機械的特性を評価できることから工学や産業の分野で広く行われています。しかし、「硬さ」には「長さ」や「重さ」のような明確な定義がありません。

硬さは、剛体の圧子を試験体に押し付けた時にできる圧痕の大きさや、押し込んだ深さからその数値を求めます。決められた試験方法（試験機）、試験条件の下で得られる数値であるため、別の試験機、試験条件で行えば違った数値となります。つまり、「硬さ」はその材料固有の物性値ではなく「工業量」ですので、数字のみではその程度は表せず、必ず試験方法と試験条件を合わせて表示しなければ意味がありません。例えば、250HBW(10/3000)と表示すれば、ブリネル硬さ試験を試験条件として圧子:10mm超硬球、試験荷重:3000kgで行った時、硬さ値が250であることが分かります。

JIS規格では、いくつかの試験方法が詳細に決められており、規格に準拠した試験を行うことで再現性や他所での試験結果との比較が可能になります。当センターでは、どの試験方法がよいかといったご相談にも対応しています。お気軽におたずねください。

試験方法の選択

いくつかある試験方法からどれを選択するかの判断の1つとして圧痕の大きさがあります。下表に、当所センターで対応可能な各試験でできる圧痕の大きさを示しています。硬さは圧痕の領域内を平均した数値で得られますので、金属組織の大きい鋳物などの素

材としての硬さを調べるには、圧痕の大きなブリネルを、めっき品など部品表面だけの硬さを調べるには圧痕の小さなマイクロビッカースを選択します。極薄いコーティング層や微小領域を調べるため試験荷重を小さくしていくと圧痕も小さくなり数 μm 以下では計測が困難になりますが、近年広く普及してきたナノインデンテーション試験機では、荷重をmN、押し込み変位をnmオーダーで精密に計測し、荷重-変位カーブから硬さや弾性率などサブミクロン領域の機械的性質を調べることができるようになりました。通常、硬さを試験する対象物は均質であることはなく、表面と内部など場所による加工度合いによって硬さが変化していますので、どの領域の硬さを調べたいのかを考え各試験機の特徴を理解した上で選択することが大切です。

試験体の準備

圧痕の周囲や下側には圧痕の数倍に及ぶ範囲に塑性変形・弾性変形を受ける領域がありますので、試験体はそれより大きい必要があり、目安として圧痕サイズの5倍、厚みは10倍以上の大きさが必要です。また、試験面は荷重軸に水平であることが原則で、試料ステージに載せたときガタつかないように裏面も平面にしておくか、試験体の形状に応じた固定治具を準備します。試験面を平面にするため切削加工や研削加工を行いますと、表面には数 μm ~数10 μm の変質層が生じますので、特に軽荷重での試験の場合は配慮が必要です。

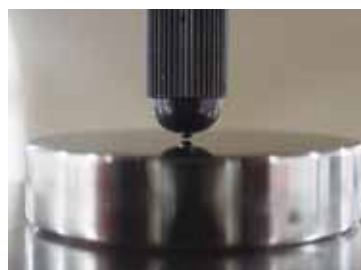
表 当センター保有試験機の比較

試験方法	ブリネル	ロックウェル	マイクロビッカース	ショア	ナノインデンテーション
硬さ表示記号(例)	HBW	HRC, HRB, HRA	HV	HS	HIT, HM
圧子形状	超硬球(5mm 10mm)	ダイヤモンド円錐, 超硬球	ダイヤモンド四角錐	ダイヤモンドハンマ	ダイヤモンド三角錐, 球状圧子
負荷荷重	4.9~29.42kN (500~3000kgf)	588, 980, 1471 kN (60, 100, 150 kgf)	49mN~19.6N (5~2000gf)	ハンマ重さ 0.355N	5 μN ~100mN
圧痕サイズ	2~5mm	0.25~1mm	20 μm ~200 μm	0.3~0.6mm	数10nm~数100 μm
圧痕深さ	0.5~1mm	0.01~0.06mm	3~30 μm	0.01~0.04mm	数nm~50 μm
特徴	大きな圧痕 金属材料の平均的な硬さ	操作が短時間で簡便 現場での試験に向く	軟質材から硬質材まで 同一尺度で試験できる	反発式硬さ試験 可搬型で現場向き	サブミクロン領域での試験 押し込み深さ $\geq 20\text{Ra}$ (Ra:算術平均粗さ)
試験対象	鋳物(鋳鉄、アルミなど) 金属素材	各種金属部品 焼入鋼(金型、工具など) プラスチックも試験可	めっき皮膜 表面硬化処理品の硬さ分布	金属材料	箔や膜などの薄いサンプル 金属、セラミックス、樹脂材料 の最表面の物性
試験規格	JIS Z 2243	JIS Z 2245	JIS Z 2244	JIS Z 2246	ISO 14577

※エリオニクス製 ENT-2100



ブリネル



ロックウェル



マイクロビッカース

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 基盤技術課 材料・機能評価担当 TEL:075-315-8633 FAX:075-315-9497 E-mail:kiban@kptc.jp

情報セキュリティのお話 ～ HTTPS (HTTP over SSL) ～

今年4月に当センターのWebページのURLを [https://www.kptc.jp] に変更しました。このURLの冒頭部「https」は「HTTP over SSL」を表し、Webページデータの通信(HTTP)を暗号化し、情報セキュリティ対策をする仕組み(SSL)を使って通信することを意味します。昨今、情報流出の防止や通信の信用性確保のため、ひろく採用されているこのHTTPSについて紹介します。

1. HTTP と情報セキュリティ

多くのWebページのURLは「http」(最近では「https」)で始まります。この「http」はHyperText Transfer Protocol(HTTP)のことで「ハイパーテキストを通信するための規約」という意味です。平たく言えば、「単なる文章だけでなく、その文章の体裁、ページや画像へのリンクなどを織り込んだデータを通信するための方法」を指し、ブラウザ上に画像やリンクの表示、検索エンジンでの検索ワードやサイトへのログインのパスワードなどの入力、やりとりができる仕組みとなっています。

このHTTPを用いた通信は現在、非常によく使われているのですが、そのままでは情報セキュリティ的に問題があります。その大きな問題が「通信内容が見え」ということです。例えば、通販サイトでクレジット番号を入力した場合、HTTPのままだとネット上をクレジット番号がそのまま流れます。これを第三者が傍受すれば、番号が分かってしまいます。また、通信時には上記の①「盗聴傍受」の他、②通信内容を書き換える「改ざん」、③正当な通信相手への「なりすまし」などの危険があります(図1)。

このような危険を排除するため、現在HTTPによる通信にSSL(Secure Sockets Layer)もしくはその上位のTLSという技術を用いた通信が使われています。これがHTTPS(「HTTP over SSL」もしくは「HTTP Secure」とも。)と言われる通信です。

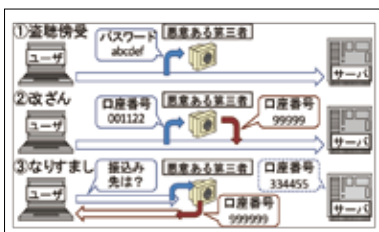


図1 通信時の危険

2. HTTP over SSL -暗号化について-

SSLは通信において暗号化技術などを提供する仕組みです。例えば「盗聴傍受」に対しては暗号化通信を行います。暗号には「共通鍵暗号」と「公開鍵暗号」という2つの種類があります。前者は暗号化に必要な情報(鍵)が1つ

で、暗号化と復号(暗号化の解除)のどちらもこの鍵を使います。このため通信の送受信の両者とも同じ鍵を使う必要があるため、この鍵自体を暗号化して通信する必要が出てきます。(一般に、「鍵配送問題」と言われます。)

一方、公開鍵暗号は暗号化と復号で別の鍵を使います。このため復号の鍵を秘匿(秘密鍵)にしておけば、一方の暗号化の鍵を公に(公開鍵)しても問題がありません。ですので、何も気にせず相手に公開鍵を教え、情報を暗号化してもらい(この復号は世界で自分しかできません。)、相手と暗号で通信ができます。ただ、共通鍵暗号にくらべて暗号化と復号に手間がかかるため、SSLでは公開鍵暗号を使って共通鍵暗号の鍵を共有し、処理が軽い共通鍵暗号で通信を行います。

また、この他にも改ざんの有無や通信相手の正当性を保障するために「ダイジェスト認証」や「デジタル署名」等の技術が使われています。

3. HTTPSの確認

「https」で始まるサイトにアクセスした時にはアドレスバーに鍵マークが出てきます(図2)。このマークはSSLを利用した通信が行われていることを示すもので、通信が暗号化されているかを確認できます。ただ、「URLがhttpsで始まっている」・「鍵マークが表示されている」からといって、確実に安全というわけではありません。SSLにも種類があり保障するレベルが異なります。また、HTTPSで通信したとしても、そのデータ保管方法がずさんであったり、通信画面の盗撮・覗き見があれば意味がありません。

情報は一度流出すると、取り返しがつきません。より安全な通信を確立するために、このような暗号化通信などの対策を活用いただくとともに、日ごろの通信の中でも情報セキュリティについて、常に意識いただくことをお勧めします。



図2 ブラウザの表示(Internet Explorerの場合)

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@kptc.jp

相談無料
秘密厳守

知財総合支援窓口

- アイデアはあるがどうすればよいかわからない
 - 同じアイデアや商品名が出願されていないか知りたい
 - 出願方法を知りたい
 - 権利侵害に対応したい
 - 社内で知財セミナーを実施してほしい
 - 会社を離れられないので、自社で相談に応じてほしい
- 等、知財に関する課題を解決してみませんか？

※セミナーと訪問支援は、中堅・中小企業、個人事業主、創業検討中の個人の方に限ります。

一般社団法人
京都発明協会

京都市下京区中堂寺南町 134
京都リサーチパーク内京都府産業支援センター2階
TEL: 075-326-0066 FAX: 075-321-8374
E-mail: hatsumei@ninus.ocn.ne.jp
URL: http://www.chizai-kyoto.com/



あなたの企業の強みを活かすため
まずはお気軽にご相談ください！

相談日時 毎週月曜日～金曜日
(休日、祝日を除く)
午前▶ 9:00～12:00
午後▶ 13:00～17:00
※事前予約制です

京都発明協会からのお知らせ(7~8月)

中小企業等の知的財産の創造・保護・活用の促進を目的に、無料相談、講習会、セミナーなどを中心に、中小企業等の支援を行っている京都発明協会の行事をご案内します。

知財相談員による知財相談会(無料) 場所/京都発明協会 相談室

※いずれも事前予約制です。

「知財総合支援窓口」

「知財総合支援窓口」では、特許や商標など知的財産に関する様々な悩み・課題について幅広く相談を受け付け、窓口配置する窓口支援担当者のほか、知財専門家(弁理士・弁護士等)や関係する支援機関と連携して解決に向けたアドバイスを無料で行います。また、窓口において課題解決ができない場合には、中小企業等(個人事業主・創業予定の個人を含む)への直接訪問や知財専門家との共同での支援により課題に対応した提案をします。

- 日 程 毎週月曜日～金曜日(休日、祝日を除く)
- 相談時間帯 9:00～12:00 & 13:00～17:00
- 対象 中堅・中小企業、個人事業主、創業予定の個人の方優先

「産業財産権相談会」

産業財産権に関する相談をご希望であれば、どなたでも相談可能です。

- 日 程 毎週金曜日(休日、祝日を除く)
- 相談時間帯 9:30～12:00 & 13:00～16:30

知財勉強会(初級・中級)開催のご案内

初級レベルの知財勉強会(7回)中級レベルの知財勉強会(5回)シリーズで実施。

◆初級

第2回7月13日
特許と実用新案の実務、簡単な調査方法の紹介
第3回8月10日
商標と意匠の実務、簡単な調査方法の紹介
講師:京都発明協会 窓口支援担当者

◆中級

第1回7月20日
経営と知財「経営に資する知財」～知財人材の育成～

①(株)SCREENホールディングスの事例

京都発明協会 和田 宏隆

②ヤンマー(株)の事例

ヤンマー(株) 知的財産部長 清水 幹久 氏



知財専門家(弁理士と弁護士)による知財相談会(無料)

— 中堅・中小企業、個人事業主、創業予定の個人の方優先 —

場所/京都発明協会 相談室

弁理士による相談

知財の専門家である弁理士が、特許・商標等の出願から権利取得に至るまでの手続、類似技術や類似名称の調査、ライセンス契約、海外展開における注意点等の知的財産全般について無料でご相談に応じます。

※いずれも事前予約制です。前日(閉館日を除く)の16:00までにご連絡ください。

- | | | | |
|------|--------------|--------------|--------------|
| ●日 程 | 7月 4日 大坪 隆司氏 | 7月25日 三宅 紘子氏 | 8月10日 笠松 信夫氏 |
| | 7月 6日 佐野 禎哉氏 | 7月27日 大西 雅直氏 | 8月17日 上村 喜永氏 |
| | 7月11日 小林 良平氏 | 8月 1日 大坪 隆司氏 | 8月22日 齊藤 真大氏 |
| | 7月13日 奥村 公敏氏 | 8月 3日 宮澤 岳志氏 | 8月29日 三宅 紘子氏 |
| | 7月18日 齊藤 真大氏 | 8月 8日 小林 良平氏 | 8月31日 河野 修氏 |
- 相談時間帯 13:00～16:00(相談時間は原則1時間以内とさせていただきます。)

弁護士による相談

知財を専門分野とする弁護士が、自社製品の模倣品が出回った際の対策、知的財産に関する契約への助言、侵害警告を受けた場合の対応、知的財産を巡る訴訟、権利活用上の留意点等の知的財産に関する問題について無料でご相談に応じます。

- 日 程 7月19日 拾井 美香氏 8月23日 伊原 友己氏
- 相談時間帯 13:00～16:30(相談時間は原則1時間以内とさせていただきます。)

弁理士による“府内巡回”知財相談会(無料)

— 産業財産権に関する相談をご希望であれば、どなたでも相談可能です —

弁理士が府内の商工会議所・商工会等で無料の相談会を開催します。
お近くの方は是非ご利用下さい。

※いずれも事前予約制です。前日(閉館日を除く)の15:00までにご連絡ください。

- 日 程 7月13日 福知山商工会議所(福知山市字中ノ27) 河原 哲郎氏
- 8月24日 京都産業21けいはんな支所 けいはんなオープンイノベーションセンター「KICK」
- (関西文化学術研究都市:京都府精華・西木津地区) 川原 和也氏
- 相談時間帯 13:30～16:30(相談時間は原則1時間以内とさせていただきます。)

一般社団法人 京都発明協会

〒600-8013京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク内 京都府産業支援センター2階
TEL:075-326-0066(窓口直通)/075-315-8686 FAX:075-321-8374 (http://kyoto-hatsumei.com/)

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@kptc.jp

受発注あっせんについて

・本コーナーに掲載をご希望の方は、販路開拓グループまでご連絡ください。**掲載は無料です。**
 ・あっせんを受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。

販路開拓グループ TEL.075-315-8590

※本コーナーの情報は毎週火曜日、京都新聞及び北近畿経済新聞に一部掲載します。

受発注あっせん情報

発注コーナー

業種No	発注品目	加工内容	地域・資本金・従業員	必要設備	数量	金額	希望地域	その他の条件・希望等
機-1	治具配線、組立	検査用治具製作	久御山町 3000万円 80名	拡大鏡、半田付キット（レンタル可）	話合い	話合い	京都府南部	●継続取引希望、当社内での内職作業も可
機-2	精密機械部品	切削加工	南区 1000万円 56名	MC、NC旋盤、NCフライス盤他	話合い	話合い	不問	●運搬受注側持ち、継続取引希望
機-3	産業用機械部品	切削加工	南区 1000万円 12名	MC、旋盤、フライス盤、円筒研削盤、平面研削盤他	多品種小ロット （1個～300個）	話合い	不問	●運搬受注側持ち、継続取引希望
機-4	産業用機械部品	レーザー加工、プレス曲げ、溶接、製缶	亀岡市 1000万円 50名	タレットパンチプレス、レーザー加工機	話合い	話合い	京都府、大阪府	●運搬話し合い
織-1	自動車カバー・バイクカバー	裁断～縫製～仕上	南区 1200万円 17名	関連設備一式	話合い	話合い	不問	●運搬片持ち、継続取引希望
織-2	腰、膝サポーター、スポーツアクセサリー、産業資材、自動車の内装部品等の縫製	各種縫製や手加工、袋入れ、箱入れなど	綾部市 5000万円 43名	本縫い、オーバー、千鳥。あればシーマ、COMミシン、クリッカー要相談	要相談	要相談	近畿圏内	●運搬片持ち
織-3	ウエディングドレス	縫製	下京区 1000万円 41名	ミシン、アイロン等関連設備一式	20～30着/月	話合い	近畿圏内	●運搬当方持ち
織-4	婦人服（ジャケット、スカート、ワンピース、ブラウス等）	縫製	宇治市 1000万円 18名	本縫いミシン、オーバーロック	話合い、少量からでも対応可能	話合い	不問	●運搬話し合い
織-5	のれん	裁断～縫製	西京区 1000万円 11名	ラッパミシン	5～10数枚/ロット	話合い	不問	●基本サイズ 90×150 素材 綿・麻・ポリエステル

受注コーナー

業種No	加工内容	主要加工（生産）品目	地域・資本金・従業員	主要設備	希望取引条件等	希望地域	備考
機-1	精密板金加工と金属焼付塗装（全て自社内で対応）および新商品開発時などの設計支援	分析機器、産業用機器、電気機器などで使用されるカバーや金具類などの精密板金部品の製作と焼付塗装	南区 1000万円 20名	レーザー加工機、タレットパンチプレス、NCベンド、Tig溶接機、半自動溶接機、塗装用ブース、その他ボール盤など一式	要相談 できれば翌月末現金払い希望	京都・大阪・滋賀を中心に全国対応	特急対応可能。小物から中物。試作・単品から中ロット（数千個） 京都市内と近郊地域は配達可能
機-2	超硬合金円筒形状の研磨加工、ラップ加工	冷間鍛圧造用超硬合金パンチ、超硬円筒形状部品	八幡市 300万円 6名	CNCプロファイル、円筒研削盤2台、平面研削盤、細穴放電、形状測定機、CNC旋盤	単品試作品、小ロット	不問	鏡面ラップ加工に定評あります。品質・納期・価格に自信あります
機-3	各種制御機器の組立、ビス締、ハンダ付等	各種制御機器用端子台	伏見区 1000万円 13名	自動ネジ締め7台、ベルトコンベア1台、コンプレッサー（20hp）1台、電動ドライバー30台	話合い	京都、大阪、滋賀	
機-4	サンドブラスト加工	ガラス製品、工芸品、商品の彫刻加工	大山崎町 1000万円 2名	特装ブラスト彫刻装置、マーキングプラスター	話合い	不問	単品、試作、小ロット可
機-5	LED照明器具製造に関する加工、組立、検査（全光束、照度、電流、電圧等）	LED照明器具	久御山町 3000万円 70名	積分球（全光束検査装置、全長2mまで可） 電流・電圧測定器 照度計 各種NC制御加工機	翌月末現金払い希望	関西	LED照明器具の製造から検査までの多様なご要望にスピーディに対応致します
機-6	手作業による組立、配線	各種制御盤（動力盤、低圧盤、その他）・ハーネス、ケーブル加工	南区 300万円 5名	半田付キット、各種油圧工具、ホットマーカ（CTK2台）、ボール盤、2走行クリーン	話合い	京都、滋賀、大阪	
機-7	産業用機械・精密板金	制御盤製作、板金、精密板金、架台フレーム、ジグ、カバーやシャーシ類、特注作業テーブル	右京区 1000万円 10名	・NCタレット・NCプレスブレーキ ・ロールパンダー・シーリング ・セットプレス・溶接機 他	継続取引希望	京都、大阪、滋賀	当社は、モチベーションの高さも特色です
機-8	精密金型設計、製作、金型部品加工	プラスチック金型、プレス金型、粉末冶金金型	山科区 1000万円 12名	高速MC、ワイヤーカット形形放電、成形研磨、3DCAD/CAM、3次元測定機	話合い	不問	継続取引希望
機-9	電子回路設計、マイコン回路、ソフト開発、ユニバーサル基板、制御BOX組立配線	産業電子機器、電子応用機器、自動検査装置、生産管理装置	久御山町 300万円 5名	オシロスコープ、ファンクション発生器、基準電圧発生器、安定化電圧電源、各種マイコン開発ツール	話合い	不問	試作可、単品可、特注品可、ハードのみ・ソフトのみ可
機-10	切削加工、溶接加工	各種機械部品	南区 300万円 1名	汎用旋盤、汎用フライス、アルゴン溶接機、半自動溶接機	話合い	不問	単品～小ロット、単品取引可
機-11	SUS・SS・AL板金一式 組立・製品出荷まで	精密板金加工 電機機器組立 半導体装置の製造組立 医療機器の製造、組立、加工	南区 1000万円 29名	NCタレットパンチプレス レーザー加工機 アルゴン・デジタルC o 2溶接機2台 プレーキプレス機4台 パンチセットプレス タッピングマシン	話合い	不問	継続取引希望 短納期相談 タレットパンチプレスでの24時間対応
機-12	機械部品加工		宇治市 1500万円 45名	フライス盤、小型旋盤、ボール盤、コンタマシン	話合い	不問	試作可、量産要相談
機-13	汎用フライス・マシニングによる精密機械加工（アルミ、鉄、ステンレス他）	精密機械部品、半導体装置部品	南区 300万円 3名	汎用フライス2台、マシニングセンター2台、ボール盤3台	単品～複数可（話合い）	京都市内 宇治市内	短納期品可（話合い）
機-14	マシニングセンタによる精密機械加工	対応材質AL、SUS、SS、樹脂等	南区 600万円 1名	3DCAD/CAM マシニングセンタ2台	話合い	不問	単品試作品～量産品 運搬可能
機-15	油圧発生源	油圧ユニット製作 超省エネ 超低騒音	伏見区 1000万円 18名	溶接機 スタッドボルトスポット溶接機 旋盤 セーバー機 曲板機	話合い	不問	継続取引を希望（単発発注も可）
機-16	ガラス加工（手作業によるパートナーワーク）	理化学用ガラス器具、分析・測定機器用ガラス部品、装飾用ガラス製品	左京区 400万円 8名	ガスバーナー、ガラス旋盤、電気炉、円周刃切断機	話合い	不問	複雑なガラス製品を安価に製作。本質・納期・対応も大手顧客から長年高い評価を受けております
機-17	プラスチックの成形・加工	重電・弱電電気部品（直圧・射出）、船舶用電気部品（熱硬化・熱可塑）、FRP消火器ケース	伏見区 1000万円 11名	熱硬化性射出成形機（横型・縦型ロータリー式）、圧縮成形機（37t～300t）、トランスファー成形機、熱可塑性射出成形機	話合い	不問	・バラシ型対応可 ・小ロット対応可 ・インサート成形を得意としています
機-18	MCによる精密機械加工（アルミ、鉄、ステン他）	半導体部品 液晶部品 設備部品	京丹後市 個人 1名	立型MC1台	話合い	不問	マシニングセンタによる精密機械部品加工。小ロットから中ロットを中心に対応
機-19	一般切削加工	産業用機械部品	山科区 個人 1名	マシニングセンター1台、汎用フライス1台、ボール盤2台	話合い	不問	切削一筋37年。鉄・アルミ・ステンレス可能。試作、単品、小ロットに対応
機-20	薄板板金加工（抜き、曲げ）	プレス加工（金型製作からプレス加工まで）	八幡市 1000万円 13名	プレス、タレットパンチプレス、小型ブレーキ、放電加工各種、ワイヤーカット、フライス盤加工	話合い	不問	アルミ・銅・真鍮対応可 板厚0.3以下 A4サイズ以下 試作、量産可 穴径φ0.2まで可 超小径加工可能
機-21	切削加工（小径加工、歯切加工）	産業用機械部品 医療機器部品 工芸品等の加工	伏見区 1000万円 10名	NC旋盤、NC複合旋盤、マシニングセンター、ワイヤー放電、ホブ盤、汎用旋盤、汎用フライス、溶接加工	話合い	不問	小径の旋盤加工を得意とし、MC加工を含め、治具・特殊金型・ユニット組立まで表面処理を含めて可能 継続取引希望
機-22	精密機械加工 研削加工	鉄、アルミ、SUS、銅、真鍮、鋳鉄	久御山町 1000万円 10名	マシニング4台 NCフライス1台 フライス盤3台 平面研削盤1台 精密成型平面研削盤1台 横型NCタッピングボール盤1台	話合い	関西	試作、治具、単品も得意。小ロット・短納期にも対応します

業種No	加工内容	主要加工（生産）品目	地域・資本金・従業員	主 要 設 備	希望取引条件等	希望地域	備 考
機-23	PCB基板実装 1～500枚程度の数量（少量多品種対応）実装基板サイズ150×150	LED照明用光源基板 試作基板開発～生産迄一貫対応	伏見区 1000万円 9名	奥原電気MR250チップマウンター2基 ANTOM UNI-5016Fリフロー炉 1基 ローランド MX540（NC加工機）1基	話し合い	不問	試作～中ロット量産・樹脂加工（社内）、金属加工（外注）、金型加工・成形（自社中国工場）
機-24	精密板金加工（板厚 t0.8～3.2 単品～中量産品）	印刷関連機械装置等精密板金部品	久御山町 1,000万円 12名	工程統合マシン（レザーパンチ複合マシン）・NCブレイキ・スポット、アルゴン、半自動溶接機・バリ取り機・タッピングマシン・リベッター他	継続取引	京都近郊希望	
機-25	エレクトロニクス部品等への表面処理（Au、Ni、無電解Ni、Su、Su-Ag、Ag等めっき処理）	めっきの種類 Au、Ni、無電解Ni、Sn、Sn-Ag、Ag等	右京区 7445万円 134名	バレルめっきライン、ラックめっきライン、フープめっきライン	話し合い	不問	開発部門あり。試作から量産まで御相談下さい
機-26	電子部品基板等の組立、半田付け、靴の加工組立・検査・梱包	基板後付加工・包装検査及び製品保管管理まで	京丹後市 3000万円 22名	ベルトコンベア・コンプレッサー台・半田付キット・電動トルクドライバ・卓上フライス	話し合い	不問	
織-1	仕上げ（縫製関係）、検査	婦人服全般	北区 300万円 8名	仕上げ用プレス機、アイロン、検針器	話し合い	話し合い	中国製品量産可
織-2	和洋装一般刺繍加工及び刺繍ソフト制作		山科区 1000万円 3名	電子刺繍機、パンチングマシン	話し合い	不問	タオルや小物など雑貨類の刺繍も承ります。多品種小ロットも可。運搬可能
織-3	縫製仕上げ	婦人服ニット	八幡市 個人 4名	平3本針、2本針オーバーロック、千鳥、メロー、本縫合ミシン	話し合い	話し合い	継続取引希望
織-4	繊維雑貨製造、小物打抜、刺繍加工、転写、プリント		舞鶴市 850万円 9名	電子刺繍機、パンチングマシン、油圧打抜プレス、熱転写プレス	話し合い	不問	単発取引可
織-5	手作業による組立加工	和雑貨、装飾小物（マスコット、ファンシー雑貨、民芸品）、菓子用紙器等	亀岡市 300万円 7名	ミシン、うち抜き機（ボンズ）	話し合い	不問	内職150～200名。機械化が不可能な縫製加工、紙加工の手作業を得意とする
織-6	裁断～縫製	カットソー、布帛製品 和装全般	伏見区 300万円 6名	本縫いミシン5台、二本針オーバーロック4台、穴かがり1台、卸付1台、メロー1台、平二本針2台、高二本針1台、プレス1式	話し合い	近畿一円	
織-7	縫製	ネクタイ・蝶タイ・カマーバンド・ストール	宇治市 1000万円 27名	リバー、自動裏付機、オーバーロック、本縫ミシン、バンドナイフ裁断機	話し合い	話し合い	
織-8	婦人服製造	ワンピース、ジャケット、コート	亀岡市 個人 5名	本縫いミシン、ロックミシン、メローミシン、仕上げプレス機	話し合い	不問	カシミア・シルク等の特殊素材縫製も得意
他-1	HALCON認識開発、Androidスマホアプリ開発	対応言語：C/C++、VC++、VB、NET系、Delphi、JAVA、PHP	右京区 2000万円 25名	Windowsサーバー4台、Linuxサーバー3台、開発用端末30台、DBサーバー3台	話し合い	京都、大阪、滋賀、その他相談	小規模案件から対応可能
他-2	知能コンピューティングによるシステム開発、学術研究システム開発	画像認識、高速カメラ画像処理、雑音信号除去、音声合成、振動解析、統計解析などのソフトウェア開発	下京区 300万円 9名	開発用コンピューター15台	話し合い	不問	数理論やコンピュータサイエンスに強い技術集団です。技術的課題を知能コンピューティングを駆使して解決します
他-3	箔押、染色標本、呉服色見本	各種紙への箔押、染色標本の制作、呉服色見本の制作、紙布等の裁断	上京区 個人 3名	断裁機、箔押機、紙筋入れ機	話し合い	京都市内	高級包装紙や本の表紙に金銀の箔を押し入れる業務が得意です。少量から承ります
他-4	精密機械、産業機械の開発設計		右京区 300万円 1名	CAD設計（PTC CREO DIRECT MODELING PTC、CREO DIRECT DRAFTING、Solid Works）	話し合い	京都 大阪 滋賀	
他-5	コンピューターソフトウェアの作成及び保守	生産管理・工程管理・物流管理・制御系処理の各ソフトウェア開発	中京区 4500万円 21名	開発用サーバ30台 開発用PC110台 システム展開ルーム有り	部分システム ～ 基幹システム	京都・大阪・滋賀・奈良・兵庫	
他-6	ホームページ作成 ・ECサイト作成 ・業務系WEBシステム開発 ・レンタルサーバー ・サーバー構築		中京区 410万円 13名	パソコン（windows）14台、E68パソコン（MAC）1台、タブレット1台	話し合い	近畿府県	
他-7	受注・工程・外注管理の個別ソフト作成	機械加工製造業に適したシステムパッケージ開発	南区 1,000万円 7名	サーバー5台 PC20台	話し合い	関西圏内	詳細説明、デモンストレーション可能
他-8	紙の裁断、折線入れ加工	紙工品、折線入れ	下京区 1,000万円 6名	紙裁断機 2台最大（1,200×1,150）ジグザグカット機1台 折線入れ2台 穴あけ機1台 スクリーン印刷機1台	話し合い	京都市内	引き取り、持ち込み対応可

※受発注あっせん情報を提供させていただいておりますが、実際の取引に際しては書面交付など、当事者間で十分に話し合いをされ、双方の責任において行っていただきますようお願いいたします。

※財団は、申込みのあった内容を情報として提供するのみです。価格等取引に係る交渉は、直接掲載企業と行っていただきます。

※お問い合わせ時に、案件が終了している場合もございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

（公財）京都産業21 ものづくり支援部 販路開拓グループ TEL：075-315-8590 FAX：075-323-5211 E-mail：market@ki21.jp



— お盆に京銘香 —



香老舗 松榮堂

京都市中京区烏丸通二条上ル東側
TEL 075-212-5590 FAX 075-212-5595
www.shoyeido.co.jp

ご先祖さまと
暮らす一週間
懐かしいアルバムをひもとくと
想い出が時間の向こうから
語りかけてきます。
心をたどる、家族とのひとときを
京の香りとともに。

行事予定表

担当： 公益財団法人 京都産業21 京都府中小企業技術センター

日 時	名 称	場 所
7/ 5(水) 13:30~18:00	IoT/IoEビジネス研究会 第5回例会	京都リサーチパーク 4号館2Fルーム1
7/ 6(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	南丹市 国際交流会館
7/ 7(金) 14:30~17:00	iPS関連技術基礎解説講座	フレイション・コア 京都御車 会議室
7/11(火) 10:00~17:00	「製造現場基礎講座」第1回	京都府 中小企業会館8F
7/11(火) 13:30~16:00	取引適正化無料法律相談会	京都府産業支援 センター第1会議室
7/12(水) 14:00~16:00	第2回産学交流セミナー	北部産業技術 支援センター・綾部
7/13(木) 13:30~16:30	3D技術活用セミナー(第1回)	京都府産業 支援センター研修室
7/18(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	久御山町商工会
7/18(火) 14:00~16:30	ものづくり先端技術セミナー	京都府産業 支援センター研修室
7/20(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	ガレリアかめおか
7/21(金) 13:30~15:00	新事業探索オープンセミナー	京都工芸繊維大学 京丹後キャンパス
7/21(金) 10:00~14:00	第2回EMC技術セミナー	京都府産業 支援センター研修室
7/24(月) 10:00~17:00	「製造現場基礎講座」第2回	京都府 中小企業会館8F
7/25(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	丹後・知恵の ものづくりパーク
7/26(水) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談	北部産業技術 支援センター・綾部
7/26(水) 13:30~15:30	京都府よろず支援拠点PRセミナー ～社会に必要とされる価値を提供するには～	京都リサーチパーク 4号館2Fルーム1
7/26(水) 13:30~16:30	環境セミナー 「改正ISO14001のポイント」	京都府産業 支援センター研修室
8/1(火) 10:00~17:00	中小企業技術センター 研究発表会・施設見学ツアー	京都府産業 支援センター研修室他
8/ 1(火) 13:30~17:00	IoTビジネススタジオChapter. 4	京都リサーチパーク 4号館2Fルーム1
8/ 3(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	南丹市 国際交流会館
8/ 3(木) 14:30~17:00	iPS関連技術基礎解説講座	フレイション・コア 京都御車 会議室
8/ 4(金) 10:00~17:00	「製造現場基礎講座」第3回(最終)	京都府中小企業 会館8F
8/ 8(火) 13:30~16:00	取引適正化無料法律相談会	京都府産業支援 センター第1会議室
8/15(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	久御山町商工会
8/17(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	ガレリアかめおか
8/22(火) 12:00~19:00	「経営戦略実践講座」第1回	京都リサーチパーク 1号館4F会議室
8/22(火) 13:30~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	丹後・知恵の ものづくりパーク
8/23(水) 9:00~17:00	「経営戦略実践講座」第2回	京都リサーチパーク 1号館4F会議室
8/23(水) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談	北部産業技術 支援センター・綾部
8/29(火) 14:55~18:10	「成長のための経営戦略講座2017」 〈イノベーションコース〉第1回	同志社大学室町 キャンパス寒梅館2F
8/30(水) 13:30~17:00	第3回EMC技術セミナー	京都府産業 支援センター研修室
8/31(木) 14:00~17:00	第14回生活を豊かにするロボットビジネス研究会	京都府立医科大学 附属病院2F

日 時	名 称	場 所
9/ 1(金) 10:30~17:30	「経営戦略実践講座」第3回	京都リサーチパーク 4号館2Fルーム1
9/ 4(月) 13:30~17:00	平成29年度第1回ライフサイエンス・ビジネスセミナー (iPSネットセミナー)	京都リサーチパーク 4号館B1/バスホール
9/ 5(火) 14:55~18:10	「成長のための経営戦略講座2017」 〈イノベーションコース〉第2回	同志社大学室町 キャンパス寒梅館2F
9/ 7(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	南丹市 国際交流会館
9/ 8(金) 14:30~17:00	iPS関連技術基礎解説講座	フレイション・コア 京都御車 会議室
9/11(月) 10:30~17:30	「稼ぎ続けるためのマーケティング戦略実践講座」第1回	京都府産業支援 センター5F研修室
9/12(火) 13:30~16:00	取引適正化無料法律相談会	京都府産業支援 センター第1会議室
9/12(火) 14:55~18:10	「成長のための経営戦略講座2017」 〈イノベーションコース〉第3回	同志社大学室町 キャンパス寒梅館2F
9/13(水) 10:30~17:30	「経営戦略実践講座」第4回	京都府産業支援 センター5F研修室
9/13(水) 14:00~16:00	第3回産学交流セミナー	北部産業技術 支援センター・綾部
9/15(金) 13:30~18:00	起業家セミナー	京都市成長産業 創造センター共通会議室
9/15(金) 13:30~16:30	食品・バイオ技術セミナー	京都府産業 支援センター研修室
9/19(火) 10:00~17:00	「製造現場実践講座」第1回	京都府産業支援 センター5F研修室
9/19(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	久御山町商工会
9/19(火) 14:55~18:10	「成長のための経営戦略講座2017」 〈ファイナンスコース〉第1回	同志社大学室町 キャンパス寒梅館2F
9/21(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	ガレリアかめおか
9/26(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	丹後・知恵の ものづくりパーク
9/26(火) 14:55~18:10	「成長のための経営戦略講座2017」 〈イノベーションコース〉第4回	同志社大学室町 キャンパス寒梅館2F
9/27(水) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談	北部産業技術 支援センター・綾部
9/28(木) 10:30~17:30	「経営戦略実践講座」第5回	京都リサーチパーク 4号館2Fルーム2B

* 行事については、すでに申込を締め切っている場合があります。
詳しくはお問い合わせください。

◆北部地域人材育成事業

①7/3(月)、10(月)、11(火) ②7/19(水)、20(木) ① 10:00~17:00 ② 9:00~16:00	開発・設計技術者研修 ①有限要素法基礎講座(入門) ②有限要素法基礎講座(上級)	北部産業技術 支援センター・綾部
7/14(金)、21(金) 13:30~16:30	創業をめざす方のための セミナー	丹後・知恵の ものづくりパーク
7/15(土)、22(土)、29(土) 9:30~16:30	技能検定対策講座 (機械加工1・2級学科)	丹後・知恵の ものづくりパーク
7/30(日)、8/6(日)、20(日) 9:30~16:30	QC検定2級試験対策講座	丹後・知恵の ものづくりパーク
8/22(火)、23(水)、9/29(金) 9:30~16:30	中堅社員研修	丹後・知恵の ものづくりパーク
7/5(水)、6(木)、7(金) 9:30~16:30	技能検定対策講座 (マシニングセンタ1・2級実技)	丹後・知恵の ものづくりパーク
①8/ 4(金)13:00~16:30 ②8/18(金)13:00~16:30 ③8/25(金)13:00~16:30	品質管理(QC)上級講座 ①基礎統計量・確率分布・工程能力指数 他 ②相関分析と回帰分析・統計的推定 他 ③QC7つ道具・検査の方法・管理図 他	北部産業技術 支援センター・綾部

京都府産業支援センター

http://kyoto-isc.jp/

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134



公益財団法人 京都産業21 https://www.ki21.jp

代表 TEL 075-315-9234 FAX 075-315-9240

北部支援センター 〒627-0004 京丹後市峰山町荒山225

TEL 0772-69-3675 FAX 0772-69-3880

けいはんな支所 〒619-0294 関西文化学術研究都市(京都府 精華・西木津地区) KICK内

TEL 0774-95-2220 FAX 0774-66-7546

KICK TEL 0774-66-7545 FAX 0774-66-7546

上海代表処 上海市長寧区延安西路2201号 上海国際貿易中心

TEL +86-21-5212-1300



京都府中小企業技術センター https://www.kptc.jp

代表 TEL 075-315-2811 FAX 075-315-1551

中丹技術支援室 〒623-0011 綾部市青野町西馬下38-1

TEL 0773-43-4340 FAX 0773-43-4341

けいはんな分室 〒619-0294 関西文化学術研究都市(京都府 精華・西木津地区) KICK内

TEL 0774-95-5050 FAX 0774-66-7546

